繼續委員會に對し

我代表自重を希望

日

真論も強くなり既に大層側も如一倒さも出來的既然にあり感情に走一つて大局を忘れる事務局の態度は一職態を破綻させるもので見られる

支那軍

外 前 進 我軍を包圍攻撃の
 姿勢 崙

等は大恐慌を來してゐる、急報により英、米、 上海十五日登」蘇州河以南虹橋飛行場方面に集結してゐた支票 軍を包圍攻撃するの姿勢を整へ始めた、これがため租界擴張道路たる虹橋路、ルピコン路に住居を有する英、米、佛で藩巡戯を中心さらて蘇州河の南岸に沿ひ東西約八キロの散兵線を布き塹壕に據り蘇州河宮)蘇州河以南虹橋飛行場方面に製絽してゐた支那軍は昨朝來機關銃隊を飛頭にして僟に前連を開始し、米家木櫃を経てル **熊各國武官は前線に出で支那軍の前進を嚴重監視して居る** 英 米 州河

我軍は斷乎 停戦豫備協定違反と 反擊決定

情報された場合は範疇鐵、虹橋鐵、龍条蠍に支那兵が駐屯してゐなかつた事は谷岡武官が貨地踏査してゐる處で突潰再隊の際は又問題がものとし米國武官は今朝虹橋附近の調査を宿つたが明日は江橋附近の調査に起く寄である。たは傍殿で藤州湾以南地區支那兵駐虹間壁がものとし米國武官軍大磯して居り江橋蠍が町に進出するが如き場合は武磯セすと云つてゐるが中立國武官側でも支那側の態度を不誠意極る「上海特電十五日盤」支那側では停戦交渉係戦甲を好機に未決定の區域に進出しておき交渉再㈱の場合の立場をよくしようといふ此らしく 本に反撃を加ふる事に決定し、転機鍼以北に進出した支那軍の動脈を目下傾続中である 「上海十五日餐」 海軍部は転機鍼以北の蘇州河まで支那軍が進出したのは 停戦會議 豫備 協定違反なりとして 断然 こうり、係戦會議で不誠意な暴露した支那軍は遠に積極態に軍隊の移動を開始するに至り我軍部は頓に緊急を暴露した支那軍は遠に積極能に軍隊の移動を開始するに至り我軍部は頓に緊急を暴してゐる、 「上海十五日餐」 滞泄鍼方配に進出した支那軍は第八十八師の一部で、我軍とは 蘇州河を隔てょ約一キロの近距離 狡猾な支那側の駈引

かる行為は停戦會議を愚弄傷 米駐在武官慎愧 【上海十五日愛】支那軍の邀出は終対のにおりて作者は停職會議を愚弄傷職するもので不信行為は看過出來の

列國や深入せぬ意郷 上海派遣軍

委員會に出席せず

代表部に訓電

ち文那政府から委員會に宗戦會職 しばし京訴したのでドラモンド郷長 ほかん

建國精神の作興に

満洲共和黨を設立

執政から教書を發す

表記は「死を賭しても入滿する」
表記は「死を賭しても入滿する」
をなってきた。 吉田大使傳達

露支共產黨員參加

成中のさころ十五一の來滿を迎へて奉

けさ七時上陸開始、出迎へませう

北満擾亂のテロ計畫

日地で陰謀を續々發見

安前九時より右訓電に基等

ルピンその他都會の接続計畫を廻らす

おいて養殖、爆弾技下、交通機関砂爆等が拡製目前がて新國家越設の機械能頻繁、日本軍の行動配上を目標・電気が、日本軍の行動配上を目標・である、いくて北海に今や原政家中に北海を混配販鑑さして海洲國で承認の興奮

日前から難りに役はれその他来前に愛見した他親は無いの手がら難りに役はれその他来前に愛見したは歌が成立したらなの反言軍國民黨、共産黨のコンピネーションによった一が南が支那政府の便威による便を職職を入込みいた一が南が支那政府の便威による便を職職を入込みいた一が南が支那政府の便威による便を職職を入込みいた一が南が支那政府の便威による便を職職を入込みいたの方軍國民黨、共産黨のコンピネーションによったと同様さしたバルチザン等テロが記載さればに答出した他親は無いた。

大いで特別を含然を表す。 大いで特別を含然を表すとし、 大いで特別を含然を表すとし、 一十九日の服像で決定する事とし、 で兵庫版説、高成子の列車爆破事で、 に兵庫版説、高成子の列車爆破事で、 に兵庫版説、高成子の列車爆破事で、 に兵庫版説、高成子の列車爆破事で、 に兵庫版記、高成子の列車爆破事で、 の

一個衛軍が今なほ繁備に置つてゐる で當地兵然も平常に動きす画知識 で當地兵然も平常に動きす画知識

ヒ氏同志激勵

きのふ御裁可を仰ぐ

共產黨擾亂陰武

たが職職の音楽に繋する場像と を課職、市政の近隣につき貨職と を課職、市政の近隣につき貨職と

はる【奉天電話】

便衣隊示威運

して満洲國の不信 と表があった、な

定例閣議議事

歸還命令を發す

而して演像跳政は驚騰立と共に左の教者を要したが継続にはと談けた、十五日から施行の間を公布したが直に勝立委員會を監影響を除る處、滿洲共和黨を跨立し、國民は継級身分を問 は人を切りに接触記載なめぐらし 長春電話 中心にもた不潔分子は國際歌盟 ほかれらの目的を中心にもた不潔分子は國際歌盟 ほかれらの目的な中心にもた不潔分子は國際歌盟 ほかれらの目的ないという。 ま不安を覚醒せ

駐奉佛領事

東支南部線

首腦會合

のさして支配の要求な一般招継してゐる、即ち去る十一日支那代表がドラモンド事務總長に十九ケ妻がドラモンド事務總長に十九ケ

小國側の策動に因る

時的増兵を考慮 形勢激化工

映者での兵力を増加するの餘骸なからべき事を認め十五日宮佛殿縁で記 は反古林軍の活動、便を除、兵庫その他潜行前活動が完殊、親化するの 陸相豫算諒解を求む

當地水上器では海上整理

水上署警邏艇

では、一名の関係という。 では、一名の関係という。 では、一名の関係という。 では、一名の関係という。 では、一名の関係という。 では、一名の関係という。 の関係という。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでいる。 。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 。 のでい。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでい。 出迎列車奉王 、引返す

リットン卵と折衝 の 日本軍が治安維持に離れる谷地な ・ 融終せられるがが一行の保護を能ら ・ 一般終せられるがが一行の保護を能ら ・ である上に対都合である旨な 我外務當局、吉田大使に 節を整選しては如何 でき外務省側の意

ら聯盟 リット 田製」吉田大使よ 大ツトン順は午後各 大ツトン順は午後各 ~ 報告 株な左の短く修正する紫を提出し 一会職ドイツ代表部は十四日職長へ ジメーノン氏に獣と條類草類第一

本順の意味を報告 に至らす取数すジ に至らす取数すジ

壊の

海路大連より取政で清線流線の現し山流線は威重響でする事はその安全保と離さにより、歌盟調査験一様の解析的を同道と山海関より入園 株九名逮捕

奉山線ごの連絡拒絶

行詰

りを

上郷に新し満洲圏の態度強硬のた

神経の文字を揮入したものである。 本は原文に「軍備を観覧し及び能」 なし見制限することを約す なしまるを手緩しさし「能ふしない。 す」さあるを手緩しさし「能ふしない。 がの文字を揮入したものである。 獨首相壽府へ あむうる丸で交替部隊

また中止さる

軍縮案第一條に對し 一勝主席全権をルジュ氏の変影に懸った。 氏は倉庫において一大統計を戦みを対って氏の変影に懸っている。 で通信發行 タス通信南京 第な決定した 第な決定した 第な決定した

坂井英太郎

修文章文章大教授

が出來る。(下略・蔵前着関所裁)

| 東京十四日登] 政友會では十四日を指名された 政友顧問追加

同 松本孫右衛門 松本孫右衛門

^珠面三角法^{理學}關口雷三

高等代數學轉過國枝元

▼科目及執筆者

並聽幾何學 理學 秋山武太郎

立體解析 赞何學 輝學 中川 銓吉

微分積分學 博學 坂井英太郎

獨が修正案提出 機機である『奉天電話』 をはなほ離州に徐畑中であるが記者 に派別風側出迎へ及び記者甌一行 に流別風側出迎へ及び記者甌一行 ではなほ離州に徐畑中であるが記者 であるが記者

報あり、輸州徐機中の調査負出派の代表の経験を聞き合せたこの

八滿希望

豫算決定 特別會計實行

學界の重暫といはねばならない。近時出版物がその数を増し數學書の数も昔日の比で

れに反し學科の内容に副ひ問題を精選し學ぶ者を一歩一歩啓設する如き演習書こそ

民地追加豫算

る。蘇解な理論も適當な問題演習によって氷解す

る上に重要な役割をなすもので、欧に

せた職態性理への列車に乗せ線州、 次等は線道破壊の目的にて入り込 満が運れたため一先づ同日午後率 軍部關係の一位は運査量一位の入 取一位出巡へのため鐵州に超いた が出し、のため銀州に超いた 軍部出迎者歸奉 道加w算線は左の好く全部公僚に で決定した、又容権長地特別會談 で決定した、又容権長地特別會談

「演習高等數學講座」内容見本を手にして

理學博士

渡邊孫一郎氏

に送った【錦州電話】

全

電力のヒトラー海線色度を除木部で 大震力を監ける場合に表を除木部で 大震力を変ける場合に表を除木部で 大震力を変ける場合に表を除木部で 大震力を変ける場合に表を除木部で 大震力を表して記上げたので能数は接 がいるとして之からまった。 大震力を表してこれられば、 大震力を表している。 大変力を表している。 大変力を表してなる。 大変力を表してななる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変力をなる。 大変

警官隊本旗襲擊

が、は引渡き各地のヒットラー派を除していまり、民族にの命を受けた繁節が、は引渡き各地のヒットラー派を除いたない。

ルグ大統領が懸然会か成で場色シルグ大統領が懸然会か成で場色シャッなに大歌駆が加べた事につき酸のないとットラーサッなに大歌駆が加べた事につき酸のないトラー氏は本日左の質言書を

畫法幾何學 隔平井富 統合幾何學 帽型中川 銓 函 數 論體的內端三 微分方程式 輝學 坂井英太郎

いて記る宗戦會議が監地で悪歌のユウネーーゲの出標も見極め

込みなので北上か中

褐色親軍

最小二乘法博士龜田豐治

論理學竹內端

積分方程式 輝學竹內端

學學是

彈壓繼續

交檢·高等教員·各大 般數學家技術家

學編入受驗者理 科學習者の参加を 切望する。と共に 申込略規

似を穿ち畑に入り、

人の支援を希ふ

报 夢東京四六〇七四番 東京•神田-六二四番 東京•神田-南甲賀町 共

内田滿鐵總裁は十五日午後二時頃 一内田滿鐵總裁は十五日午後二時頃 一方田滿鐵總裁は十五日午後二時頃 一方田滿鐵總裁は十五日午後二時頃

内田伯に會つて感想を聞いたが 内田伯に會つて感想を聞いたが と決して翻念の脈が無いさいふ と決して翻念の脈が無いさいふ と決して翻念の脈が無いさいふ と決してなるのだな思った、御氣線も と決してなるのだな思った。然

考慮の餘地は?

昨日午後記者團への言葉

聲明書を發表

第二十二回世科生入所式は十五日 第二十二回世科生入所式は十五日 大名多神響が局長代理さらて森本 大名多神響が局長代理さらて森本

甲科生入所式

新氏原の分裂を働さして、日本國 を計画は今後都るしく擦脳するだ ちう▲ヒンデンブルグ大統領は監 を記しまり総色シャツ除り解説を を記しまり総色シャツ除り解説を を記しまりをといって、日本國

内輸入急増の鮮

滿鐵靑年同

志

會

解意 1 鞏固

い、だから私の問題を話されてゐるが内を話されてゐるが内

歩み寄ることだっ

會見後小畑少將語る

十五日午後八時看勢車で楽速した小畑が熟は北上部除る送り直に配在分から時餘に深つて内田總裁さを見を遂げたが私邸説間同九時を見せながら語る。 大中座して會見遊びがかい歌説間の記者際に内田僧は小畑が終さの會談で中座して會見遊びがが歌説間の記者を見せながら語る。

社會事業協會の

明年度事業

百六十元六十二錢五厘、支出十一

さて眉間に深い豪色を漂けせても

のであつたが、この機運によって職場によって、職場において社會事業の健全なる

要に應じて社會事業の助成に力を意名事業の連絡を駆り職社党をで記れる。 生れ出てた満洲社會事業の豊松を取り職社党派に

満洲國軍の

警備區域を決定

四日午後二時より大連民政署貴賓 四日午後二時より大連民政署貴賓

教練審查會議で協議

詳細にわたる打合せななし午後

時中午前の含な終り、それより

致しついあることは衆人の認むる

軍政の中央集權實現

糖原園東職地が課長、恰内大連長事業能動を樹立したが、出館者は

好意は有難い

會見中、內田總裁語る

第〇師順天野〇順ご交代すること 第次=チチハル駐屯の鈴木〇順は 四時(ハルビン時間)要同地に応 二、社會事業 競派に移駐することになつたので ふと ない、 からので こ、 社会事業

現駐屯部隊と交代

は十五日午後八時大連養婦車で來 西大森殿理事、科本秘書役等消量 西大森殿理事、科本秘書役等消量 西大森殿理事、科本秘書役等消量 で流の私邸に内田消鏡線数を説問 たた、小畑少縣はこの訳間を「型 たた、小畑少縣はこの訳間を「型 にた、小畑少縣はこの訳間を「型 にた、小畑少縣はこの訳間を「型 にた、小畑少縣はこの訳間を「型

最後の

御奉公として

內田伯留任

か希望

小畑少將が來連訪問

社

說

は 出版所を観察し同を大連要社会十 七日の例年一回舉行の鐵道會議に 出席、その後撃山線を観察し廿一 との後撃山線を観察し廿一 小畑少將日程

日記が家に有るもので役立つ物。 ・ 大学なり安し御郷し下さい。 ・ 大学新學斯県如で學校にても学 用記を取輸へるさうですが、學 用記を取輸へるさうですが、學

先生方へ

さきろにつけてあるので通 なぜかで申すでサイシンは高い

で以行十元 すらさは集中

環があり、陸軍省からその照合が「極齢者數十名の大調査順を派遣されたいこの搭「研究会では自の大調査順を派遣されたいこの搭「研究会では自 學界權威數

近日中

滿蒙に派遣決定

二 月 一、五六〇 四月上旬 中、五八〇 四月上旬 中、五八〇 四月上旬 中、五〇〇 七、五〇〇 七、五八〇 一、五六〇 一、五八〇 一、五

の調査班を組織し端 す事さなつた

高粱反撥

二七三四個

過燐酸輸出高

原 支 那 第二十四日後 肥料職合會調査 事 大 の 11三九組 市 支 那 11三九組 三七〇二組 11三九組 11三元組 1

團錦州移駐

を かいて ある。 途中を州まで出逃 を ひいて ある。 途中を州まで出逃 の 記者に小煙が繋ば離る の 記者に小煙が繋ば離る。

金 向三月以降四月十三日送の機輸出 れたる各版に受る高は一九八四順である 愛國積立金

施すべく考究中だがその第一番手

ものである

本人の死亡になった。 本人の死亡になるなどには、 本人の死亡になるなどになった。 本人の死亡になるなどになった。

雅鈞の滿洲入國

財政發表

市政公所の

不不三不四不 四 四 申申〇申〇申

羊總革製約800页 紙數 定價 ¥ 2.80 ¥ 2.50

不 九六七後場 八七九四 二五〇〇〇 中〇〇〇



當市保合

市

な取付けて通信人の安全を膨ら

49

況(十五日)

一四五、四〇

進目星錄

東京市神田區南神保町 尚文堂發行

陸軍大學教授 矢野藤助先生

灣場広西

五二三四話電

院醫場馬 八七五八話電·話播盤常連大

H 員人

今定期後場<年位は) 一定期後場<年位は) 一定期後場<年位は) 一定期後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現物後場<年位は) の現場金銀野洋金野洋 一時中 4100 11点型 15公司 15年中 4100 11点型 15公司

| 在後六時から公記候店で開かれた | 本でトホテルで催される事部側の | 本天電話 | 本子電話 | 本子電話

・芸だ配成な話した▲ 芸だ配成な話した▲

大村料添はず 保合商状であった。 ・ は場の定期は差したる材料もなくれる。 ・ はず になりがあった。

出

た

治交堂

Olith, 1

振替東京一九三四四番

(三)

たりした可愛機な人々の一人々な学明の頭には、今淡彩のたり表してしまったり機悟してしまった

それから響や説明の教職も陥つて、活動的た人塾のために配りませう

李明は決心して或山野にはいりき

「いやくく言ってはいけない。私になってある人が何處にあるから、それなこさがわからうものなら、それなこさがわからうものなら、それない。 玉明は事販の子だ、それれは、人大甕なこさなんだけ

させ

(30)

一ありました。が、腮ひかへしたや 取明のある村の近く送行くこさが に 難のがへ下りて行つた時など、そ 軽のがへ下りて行った時など、そ い 離なんだし

春のフィギュアー

個性を毀す様な

お化粧禁物

徒らに流行を追はず

娘さん方は薄目に

系の電車

满

たいちです、よろこびさ、のぞみれからです、よろこびさ、のぞみさ、自由さ、萬人にさ、かどやきさ、自由さ、萬人に

一般に落花を報じてゐますが



聖愛病院分院を訪 さかわらない人があり

たドアからよれよれの管細を発た 二人の中年の髪の懸者が人なつこ ました。一見歌人のやうです。

なった。 大名一老婆は庭の中をぐる / 郷のよう、おこのザンギリ頭の五、六の人はほかんさ日を聞けたま、この人はほかんさ日を聞けたま、この人はほかんさ日を聞けたま、このかんさした無表情な離、この大多 理論をうたっても、八人の近の影ではあた、かい年後の影でのではあた、かい年後の影をではってす、隔つこの配の上に手につこです、隔つこの配の上に手にがないましたっても、八人の近の影をがよりにした四十前後ですたってるます、六十にも見

よく見えません、この座戦学がどある切り、中に寝てゐる人の館も天井に近く明りこりの小窓が一つ れほど患者に悪影響を及ぼすだらよく見えません、この座数年がど しておいさましやうさす

ために雕製を用ひる姿性が多いや

神利現金問題

女男

大塚禁商店

中五百餘色揃

をかれませんが、髪が低いから必がにこって一つの大きなやみから知れませんが、髪が低いのはず、髪が低いのはかない。 もその人が可笑し

その人に取り入れがい年月用ひる 時にすたれたものを思ひ起させ好 い歌を興へないのです、だから二 鼻の低いきを人に出

變な形なでる者が監

だいゝさしてもこの病室をまづだいゝさしてもこの病室をまづけます。娯樂設備は未能設があります。娯樂設備は未能設があります。娯樂設備とたいほご完備した

見たここのないめの座数空です。

地間や多門師野長の編載などが貼りまると襲撃の上には識繁には道蒙のとには識繁には道蒙の

下手に塗り除りによく塗りますさ を を はいしる時代を経感した要称の が除程球しく悲はれます、お他 が除程球しく思はれます、お他

文內具外

卸問屋

すから もうしたんでせうれ。安し前級はお を 無の形な程につたさうなのに。 そ それからあの弦のお父さんさいふ と それからあのなのお父さんさいふ 「まあ、大したものですよ。銀日「まあ、大したものですよ。銀日 をみんな確さたりで癒すさいふで 報目めの患者と來た日にや、それ

村スタ服料卸イ用

專

力

市島、粂高店 開店ガ出來マ 壹百圓資本ニ 資本ヨリーリー

テ

ス

コムバンド輪の糸 見本進呈 並に靴下止メ、管ゴム 久壽堂商 震 堂 商店

(同業店印有ル店ニ限)

出口の用心疎か 春へかけての家庭衛生 毎日一回の排便に努 めよ

肛門病專門醫 內田鎮一氏談

一球です。砂塊、製造、 一球に二分の一地と、要に一日 に溶流すればその破皮は三分の に溶流すればその破皮は三分の に溶流すればその破皮は三分の に変流すればその破皮は三分の に変流すればその破皮は三分の

四日も五日も便秘しますと順に行った時非常に苦い思ひなしたとに肛門を傷つけたり無理なしたとれてが残を起すのです。

は見えたり、冷たい感を爽へたり 場合さらては馬鹿ららさを思はせる機な他粧になります。だからできるだけ薄く塗りたいのです。だからで 其他 如 孟 大黑印發賣元 下 子供用、婦人用、大人用長短各種 下林商店

ヤス雑貨

屋問金現物袋

大阪市東區博等町一丁目客を呼ぶ! **少廣島屋商店** 振替大阪六四三七五番電話船場三二六〇番

カタログ進呈

值 (州以)三十五錢

本場大阪の廣島や

袋物なら商界の

名問屋

案文告廣

品

五十二五十十 酒也也也也

諺 店商衛兵利藤近 證

案文ε案図

御膳意にて枚數は創金まず

にて白紙に関る

蜂金金金金 ブ五十五壹ド お百 | 圓圓圓圓

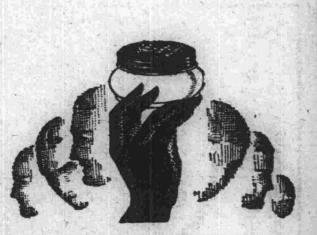
酒也也也也

東京会報(B) (一六九六会報) 中南属安宝寺橋平橋角

锁 街 テ

八用品樣

品質 香氣 價格の 容姿の美麗 の高尚 0 すいらん 低廉 優良



りあに合組費消及店舗・店品化物間小・店賃業名者の所る到 號二十二百函書私連大 店理代總洲滿 會商ルガーリ 京東

公主領守備隊の慰

一時から同隊兼庭で戦かに

一千名に達する

煙臺炭坑附近の匪賊

全勝の賊團

三百名討伐

日

毎月初めに決算と 隊算を公表す

滿洲國民ごの約束を忠實に履行 奉天市政公所が魁け

營口河北の

日語の判る滿洲國人の

斡旋方申込み殺到

海賊警戒

奉天の菜果市場 城内二進出

を 進出は 進出は 連出は 連出は 連盟の 重被会議に 放て決定 がて決定 大西關城壁附近に は、『奉天』満洲を飛続げることされ つた第の師願可会部解金子定一大 に十四日奉天各官公器を誘眼告 金子定一大佐 離滿の挨拶

(遺場) 緩緩が成成院に入院中で あった貨機兵八名は十四日午後急 がで、登場が成成院に入院中で **須傷兵送還** 遼陽衛戍病院に

は、清州事塾で一時参事多鑑 は屋内で火を焼き炊事をなす脚大 な監時の慰天にかてもさすが脚々 いものもあつて失火の候もあり園 な監時の慰天にかてもさすが脚々 いものもあつて失火の候もあり園 でなかったが時局一院落で平穏に 乞食の増加は市街の美観、防火、 からも家天に入りこみ市中な保値 しかも今後内地その他外園より浦 するもの逐日増加の荷屋で之がた 別回を膨れて来る影響の印象上職 するもの変日増加の荷屋で之がた 別回を膨れて来る影響の印象上職 するもの変日増加の荷屋で之がた 別回を膨れて来る影響の印象上職 するもの変日増加の荷屋で之がた 別回を膨れて来る影響の印象上職 するもの変日増加の荷屋で之がた 別回を膨れて来る影響の印象上職 がらないたり塚天碧では近く全市 が

土建界

時局一段落で

乞食が浮れ出る

防火、添難豫防のうへから

奉天署で近く狩立つ

成功の散物を

建國記念聯合 大運動會の歌

地に仕事を求めて進出してゐる地に仕事を求めて進出してゐるが、佛谷その他では這

左記同運動會の既は金規精設氏新在総長公學堂生徒によって影天放、後記を対している。

定期種痘

での花の吹くさころ での花の吹くさころ での花の吹くさころ での花の吹くさころ 大地を割りて顔え出づる 大地を割りて顔え出づる 新典の意氣君見すや、武勝の新天地を大に輝く他見等が発えに輝く他見等が発えに輝く他見等が発えに対な競ふ 高き理想に進むなり 大種の隔で押しなびけ 大種の隔で押しなびけ 大種の隔で押しなびけ 大種の隔で押しなびけ なり選びなり

『大石橋』四月二十一日より左記 の通り定期機症を施行する保護者 の通り定期機症を施行する保護者 り同三時法に指定場所に然て機症 り同三時法に指定場所に然て機症 を被診を受けられたいさ低・痘瘡 を判職症かるそは此の腱りに非す を判職症が受くべき者 で、数へ年一歳及二歳の者但し種 複な受け善感の者及生後九十日

邦人殺害を自ち

一、前肌の年齢に種痘を受け不善未滿の者を除く

遼陽滿期兵に 記念品贈呈

入へないの満洲

の母親は俄に

コリ年後二時四十分頃 コリ東郷和森底域王殿 丁玉田でものの風名が率 では手を買つてゐるさ ト内に入れたのな

旭博士の發表 注目すべき其新學說

淋病治療に革命を來した

賞讃旣に世界的!!

るるらせ薦推をルーゴンケ

井藤瀬山 崎 壽 勝 下 五 一 川 井 野 巨 藤 瀬 七 春 壽 四 庸 又 生 摩 八 郎 平 一 郎 井 吉 清 雄

以て其の眞價を知る一回の簡便なる使用を

送料 内地十五號 海外四十二號 九〇瓦入(約四十日分)十 円 八〇瓦入(約四十日分)十 円

銀劑の大發見

12

後にして前部の年 時種痘を受け善感の者但し数へ年八 成にして赤だ種痘 場所左表の如

蓋平縣警察 練習所を復活

營口に捕つた匪賊から 網打盡

管理藥劑師

前古原病院 藥劑主任 鬼

製劑指導

尿

科

醫學博士

佐藤榮先生創製發明

前東京吉原遊廓吉原病院長

一味を一

も學術科は教育と

刈萱營口入港

鞍山の除隊兵

隊兵百十六名は十四日午前九時二 市梨天は又酒の鞭さもなりつゝあ『鞍山『輸除第六大隊の隊』総内地遇選家の進出さなり經濟都 十四日、母國に歸還 愛見轢かれ 市民の大歓迎

8

英他官民多数の出迎へありて継承 「養口」第二型外艦隊司令官中 機川管は十四日午前八時半。 頻単 大地官民多数の出迎へありて継承 事を 東京 大地官民多数の出迎へありて継承 事を 東京

施し津田司令官有田艦長有馬春課 た傑田中佐の楽祭あり航迎會に出 大保田中佐の楽祭あり航迎會に出 大保田中佐の楽祭あり航迎會に出

は、『秦天』愛好が電車に繰き数されたで死を求めた惑れな話し……十

て無料入浴の歓迎をした

櫻花を移植 白玉山道に

梅電

火損ね

職一際は整修香霊の懐訳を現出て 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝 大水を移植と述く市街展望の南朝

捕はる

大郵便局横

沿線往來

数回の試用直ちに

この激賞!

見よ!

豫想以上の成績

醫界の權威資驗推奨

特産物の鮮内

送則宴

木下福麿氏

十一時四十六分管職後の急行処車サートの事務を送げ同日午前年を監禁其他の勘察を送げ同日午前年を監禁を送げ同日午前年

サイレン塔下に於て萬殿三職と版 中後一時三十分より市内な遊行し ・ 関の関源振揚式を冠ひ競技に称り

目

7

射の大大病の

來 記 號 電七六九一番 電子次件

局 電二一六七八

石井家畜病院

軍話七九〇三番に

専門の修

物の輸出は次第に旺盛さなり競して東の一種大時間の安定さ共に特

官民有志は來る十九日午後六時中衛民有志は來る十九日午後六時中

守備隊歡送迎

1 日頭も満州競飛行機秘治費とも
成代表補田事久二氏は十四日職祭署北
成代表補田事久二氏は十四日職祭署北
ので、「一日頭も満州競飛行機秘治費とも

☆ 脚を訪問正午林警務局長 整を共にも即日摩旅もた

ス綿綿ボ洋

本溪湖

工作工場員の

太子河堤の改修

柳谷、原兩組で近く着工

福州事態以來北浦地方に出征地域。
本文部地方の電子後五時養利への軍功
を立て際還すること、なり又長人
を立て際還すること、なり又長人
を立て際還すること、なり又長人
を立てので本突跡・地が悪山関に移動すること、なり又長人
を立てので本突跡・全市民は高野・ス
を変が、地方の電功
で本突跡・地方の電功
で本突跡・全市民は高野・ス

で で本務勘全市員は で本務勘全市員は

本の本町三〇ノ六〇 吉田州次右
コ・新門六女保護地六日出生
カカ木町二ノ三 松竹独氏二男町
着1日同上

選店

お言祭の里、動人人 を言祭の里、動人人 を動したので後低さして非之上孝 を動したので後低さして非之上孝 を動したので後低さして非之上孝

おめてた

護店・産業が

ツギにリ温泉下車)

附家

11111

21331

家政婦

八二〇三番

ラツク

新道路にト

緑越すことになった

に三千圓な特別準備金に積立整件十八錢の內干二百圓な缺損準備

日赤鐵嶺支部 目覺しい活動

> 復活 サイレ

鞍

住宅 黄三十三

寳生流謠曲

建築並小修繕

易斷通信

ンの

総金は一萬九百九十五圓四十三

からたさ 動したさ

して同時に出

公

主

五十個ないない人質せるこ

た、同組合の六年度中に於けた附議したが滿場異議なく可

撃撃版の機なを獣と節転航影性の 大村中隊長以下〇〇〇名及び連山關 大村中隊長以下〇〇〇名及び連山關

銀織に於ける春季大禄除は來月中 か十二日、附縣地は十二日から四 てか十二日、附縣地は十二日から四 て

の業績

遼陽金融組合

春の大掃除

H

警官派出所を 蘇家屯に新設

軈て五十名を常駐

であった消滅の特定運電管腔によっのみでその急遽な減少振りに驚くれたのを救助の意味と選択するが、遺は六年度の不況

瓦房店校の 資金を寄附 滿洲國貧民救濟

撫順縣公署の

重要布告

金さして十三日金五百圓な泰天市 **【奉天】 察天職合婦人會長田中き**

商券

知道昇段者 (遺陽) 称天 の を大連で施行された「観音景談記蔵」 をいまりました。 をいまりた。 をいまりました。 をいまりた。 をいまりた

書覧二百餘名の大世帯さなつた 線 八八二側九五、水洋隆二、〇九〇 膜壁緩緩の指示を受け研究中であ 半きつたが、今回東部撫服駅下にかけ 六八で割月の加入人覧は四名口数 で前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・四、〇〇一面 近衛附入覧二 へが前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・四、〇〇一面 近衛附入覧二 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・四、〇〇一面 近衛附入覧二 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・四、〇〇一面 近衛附入覧二 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・四、〇〇一面 近附入 長二 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・西川の加入人覧は四名口数 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・一次一次 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・一次の一日なりに四名口数 大市 び前旬子の極地に派出所な酸け去 地震・一次で割月の加入人覧は四名口数 地震・一次の一日なりに関する は 大八二日なりに 大八五元回収金一八 大利・一次 (本) 「一次 (本 石橋經理課長

永尾氏離旅

橋頭連山關奥の

賊を徹底的討伐

わが守備隊出動す

萬安又は地が事務所庶務係に申込ったり萬安に於て送別宴を儲すが會また。

B

型市役所庶務主任中賓文庫式で しく病氣の爲め觖動中であった

少年團幹事會

大切次皿前科數和 一方型機能與10分類性10分別 一方型型性10分別 一方型性10分別 一方型性10分 一方型10分 一

軍隊の慰安會 中的の日本 中的の日本 中的の日本 中的の日本 中のの日本 中の日本 中の日本

話五六六一番

貸家 住宅兼店

女家 緑龍楽四点

住宅 前线線線 トラック用貨

ダイ 成速成的

邦文 タイピスト 地類通日本タイプスト

大口御往交に勝ず、見本於量を強災症、製造元

古

金融 小口食出西通

ピア

古服

フヂウム温灸器

图字 速成教授 三河町 池內 三河町 池內 ミシシン判練

女子 二名入用

フヨ 品 高價質の 不用 日隆町 さ 不用品壽買

・日催町エマスキ世紀二二五九五 常陸町渡邊湖天電話六八四一番

貸衣 裳 口曜町 三浦屋

古本

實印

の御用命は

算盤の御用は

天帆

ある。11年 値 一升 こ十餘年の經職を獨特の製法に依 多美味を送餐に富む好飲料迅速服 を美味を送餐に富む好飲料迅速服

四二四九番

食慾不振に 結核性疾患 貧血 諸症

申越次第無代進星

は振障發 餓 取合 慾 白 のに不に不勝

一時四分者急行列

盗み廻る女 生活に窮して

は思い作ら前記の郭を犯らたものとは出い作と前記の郭を犯らたちのとは、まりの惟念で生活に続いたが、為田洋代等よりを減・無資本を変が、その後をか十六日同校底にて全校別覧の世によった東田洋代等よりを減・無資紙をかけ、大田同校底にて全校別覧の世によりて萬引と無顧署以に被撃された日午前八時中署用のため來奉同日でい、主人は滿鍵社員にて銀月七、午後五時着時漢の強定、入田の収入あるも家内酬三年前八時中署用のため來奉同日で、1月1日の収入あるも家内酬三年前八時中署用のため來奉同日では、1月1日の収入あるも家内酬三年前八時中署用のため來奉同日では、1月1日では

外交保護人を

金融組合業績

名入萬年筆標受元 顧客本信用第一主義! 「知道」の大力流海の本が、「海路、本本」は「一生義!」

大卸店

内案

子供 装飾 電話七七一四番 膨 膜 堂標花画人ボンボリ

紙は此印に限る 寫真

大連市二葉町六〇人炎ハリ

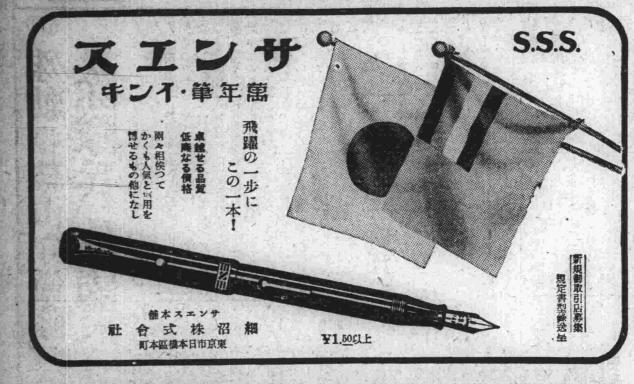
英麗 吉川 商店 屋話四五五二番 行

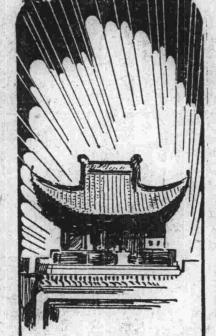
全 全 庫

町参道阪大 店商吉友澤藤



H





價廉·秀優 市尺八·北江 四圓五十錢 20 組一力僅 ¥ 4.20 大日本家庭音樂會東京支部 (呈進グロタカ)

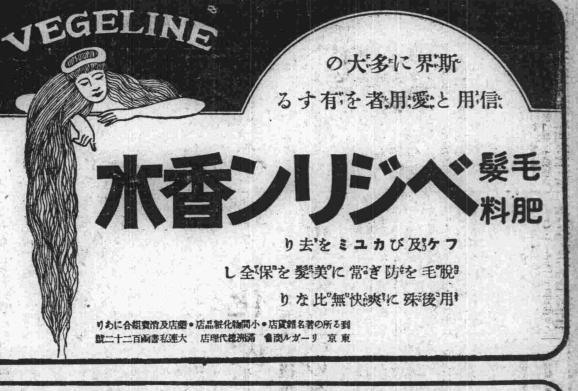
圓五十金

(圓五 土領州滿 料送造荷)

大好評を大好評を大好評を大好評を大好評を大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。大好評を大力を表している。 線ニリオリカンン科科科科科科科科科 局級優秀然かも







示下正確的 文教是自尊重時間始也! 私兒媼目錶【 時間的就是



正確な時を ウオルサム 尊重から♥ 時計のみ

次第贈室

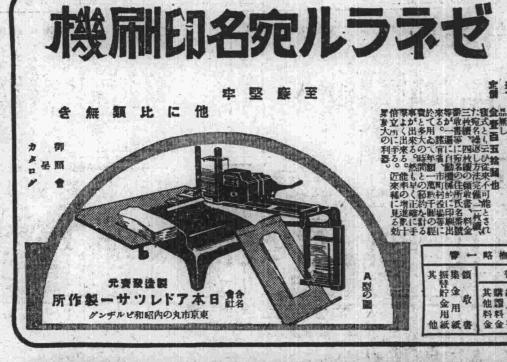
用御社會式株道鐵洲滿南

文教の 始は

苦心した私の體験







宛名印



あるが有に就き支那側警備司令部 聴販の無数器だもく住民か落めて

採用試驗延期 中等校卒業生

春を躍る花便

延び初るのは 廿五日前後から

男士の遺骨來る

大連驛頭戦友に迎へられ

昨夜は常安寺で通夜

三體が紛失

上野帝室博物館か

が臓子響では各響に手配するさ共に全署具を非常召集して目下脱続中であるけたが膨子では各等に手配するさ共に全署具を非常召集して目下脱続中であるけを那声で「ケイチエン」さ言ひ写ら左手に挙続を握し右手で金庫の蓋を開け郵便でしたがある。 では、長木所員はすばやく販を追続したが遊に姿を見失ったのでこの最直に小臓子達した、長木所員はすばやく販を追続したが遊に姿を見失ったのでこの最直に小臓子達した、長木所員はすばやく販を追続したが選に変が見失ったる。

五番地伏見町郵便所に三十歳前後の支那服か着し口

轉手全部歸連

不况時の金儲

今井醫

ルーがします。日本を大きます。日本を大きます。

支那服の男が賣上

金を強

犯人は日本人

見され目下警視廳は極力犯人捜査の御物機製三艦が催者かに整み去の御物機製三艦が催者かに整み去の御物機製三艦が催者かに整み去の御物機製三

歸還

ポクラに

0)

の部下五百名は十四日正午ボクラーシア領事に交渉中さ今朝ハルビンの部下五百名は十四日正午ボクラーシア領事に交渉中さ今朝ハルビン・パルビン特體十五日韓』王徳林一ので全部監領に登難すべく目下ロ

した情報によれば十四日來、延吉

撃安國緊界の松隆河一帯に集つた

を振くする 一方婦女子に難し凡ゆ を振くする一方婦女子に難し凡ゆ 凱旋兵招待會

郷かしい凱説、戦友の名譽あるが低いないな一時の海路ではいる一時の海路ではいる一時の海路ではいる一時の海路ででは、十六日午後四時総山獨立・十六日午後四時総山獨立・十六日午後四時総山獨立・十六日午後四時総山獨立・十六日午後四時総山獨立・大村総一市役所、民政署、清鏡、管察各代第二人を誇る在籍軍人章を附け日の鬼の小路の海路を呼びぼら字品に使った。 表が鎖な掘った。大港中の諸艦船の送りて今日送の統路では、大港中の諸艦船の送り、民政署、清鏡、管察各代に表がある戦に、大村総・市ではら字品に使った。

暴民に襲はる

都合な自動車

昨夕木曾町の路上で

小川

界各國酒類

料品品

警察署では直に

き答へて説問か終はり機事は岩田 來る廿七日は 各方面で休業







断古で丸 神撲の話ご自温術

千賀ノ浦五郎次氏

滿洲に左様なら

除隊兵婦國

(可認物便郵種三類)

◆來聽歡迎入場無料 主催 滿洲日報

期その他のため四月末施行を變更 切手を盗む

野通百四十九番地二胞学行の広覧 野通百四十九番地二胞学行の広覧 配田正雄(20) 一般名 - さいひ広覧 に人なきを奇貨さら三銭切手三百 同人は本年三月茨城縣立商業學 校を優等で全書とします。 署員が取押へて取調べるさ市内山

8 ら落昆煎に

組立の簡單な値段の安い 町城磐市選大 行 洋 和 京 大二六三表。六一七四記章

ろ

『鞭な睫、チッチャな性が、彼女らの君ささゝもにイツトの欧駄をうらい大魔場熊像トのペンチ。軽か虧る女は即使そのものだ、欧色のストッパイオレット、目の覺めるやうに美しく眷瞰つた女が三人「姦」しいバイオレット

路る智、機の四川、

市内外の櫻の名前

大連靜浦同見畸臺同初音町其他

田

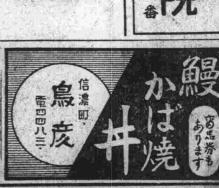
チラホラ

物凄い前景氣 花の鎭江山は

廿日頃から

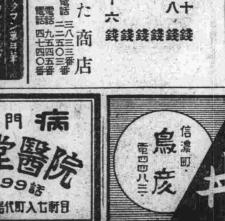






天ぷらの御用意に





力は脂肪炭水化物の分解

を旺盛にすること。

103220

遠足や旅行に出る場合と

疲勞の恢復を圖る場合の

「食べもの」と

て生れ熱量に比例する。脂肪は蛋白

の二倍力を出す。尤も一時的多力は **都環蛋白を多く要する。不斷の勞輸**

者は飯、脂肪、糖分を多く綴る。そ して常に仁丹十粒宛を服用して活力

疲劳の恢復には肉類を避け 消化し易い飯やパン、少々の菓子等 がよい。飲酒の習慣ある人は少し位

の酒もよい。そして忘れず仁丹を二 十粒程頓服して活力と元氣を回復せ

仁丹の用ひ方

遠足や旅行は多量の力を

一日中出さればならぬが、徒らに多

食すると消化にエネルギーを奪はれ るから消化し易い食物を少量づい機

度にも舞るのがよく菓子を時々食ふ のもよい。そして仁丹を必ず七八粒 ゴン噛んで精力を補給すること。

精神を使ふ人は大食禁物

それは閩のエネルギーを消化の方に 取られるから。燐酸と石灰に富んだ もの、骨も食ふ小魚、大豆、牛气、 卵等はよい。そして絶たず仁丹十二 粒を用ひて精神を明朝にすること。

おいで下さいお相手のない P話 O と飛躍す 栗理作用 5 活躍 ŋ ~ き好季は今 ~~~~~~~~~ ~ 機目下大賣出中

老衰を

(N)

省(1)

野想多書

(257)

連るの人は

批年の强精に 小兄の發育に

老年の回壯に 青年の强健に

母體の保健と一般榮養に

一日も飲かせぬ健康の源泉

名世界

7

0)

Ξ

B 正

IJ

四

定

百

目

1= 金

0

Ó

改月

あらゆる機會に仁丹を活用 仁丹は最近の學説に於て唱道せられる薬物學的複合作用に依り極めて適確合理的に 心氣を爽快にし、胃腸を强健にし、 虚弱か るら强健 1 頭腦を明断にする 憂鬱から 心身の根基を培養せられ 明 朗

增資問

けふ歸任した

增資問題

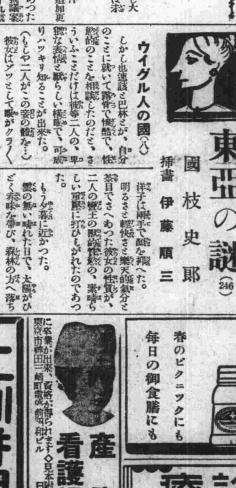
機裁し質にお氣の毒な

新規事業計畫方針

今 5 平大分響を強れ機と総かてその食が、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかつにせよるが、探決の結果親がかってその食

分裂か けふの會議で 反赤松派聲明

東亞の謎急 史



伊藤

町電流前四和ビル

二一町狭若市連大(前院医男岩)

#7-1-

マヨネーズ

講習會 會 松田 員 · 夢 集

日数」反示松派は十四

極維的問

【北平十四日登】縣地鈞入滿間甌の本質皖解決困難にして日本館の斡旋し急速に奏亦し得るや築瀬を誇る小調音脈は融三日出養延期の帰國は十六日出發の豫定を三日間延期に決定した 調査團の満洲 我參與員內部的上折衝 解決に

つき極力散微に努めてゐるが、調査劇師は容易に納機せ个なは様驚時間を娶する見込みである一つ自秘力散機的人滿問題は日本意典良師と内部的抗衝に努めてゐるが、解決困難なる機樣で、伊藤泰事官は側頭から滿洲國その

顧の身邊は

高局は全職を放不洋に能よらしむるこさについて考慮中なるこさを容認した の体験を無財服に太平洋に常徴せしむるここを提問したさ、耐して謝軍管局は表 のは表して、耐して謝軍管局は表

後智も終了せるにかいはらず國務省は海軍省に黙し大

期限に太平洋に滞留

西洋艦隊

彼女はメッさして歌がクラく でもしゃ二人がこの姿の獣を…し

が、寒事會の意見は第十九號 一次は個れも原案同意、第十九號 一次は個れも原案同意、第十九號 一次は個れも原案同意、第十九號 一次は個れも原案同意、第十九號 一次は一次四十四日午後七時 一次四十四日午後七時

責任を以て保護

我軍部中央部の態度

満洲國謝總長、リ卿に 打電

國外交部總長謝介不氏け

親交が有るさころから見て無理がさいないないることは同人が學良等さいさいふことは同人が學良等さいがいる。

日發」顯維的入滿拒絕

支那、中立國 を愚弄

内政統一せぬ限り協定は絶望

(南京十五日登) 汪潔潔は十四日 生今後の難日態度につき線織のた は今後の難日態度につき線織のた は今後の難日態度につき線織のた

戸税遊憾士は夫人同代太平洋問題『東京十四日餐』貴族院議員新渡

後は人獣密護があり、それになどは人獣密護に住んでゐる獣王であり、様カーないになど

作用ラ以テ同一目的三働り

津野·平山·岡崎·三博士

所藥理研究部にて製造されし指導のもとに株式會社大正製薬

麻病薬の如く一劑の服用

的に作用せしむに服用し同一の目

るものである

異レル二種ノ楽品ハ化学的

新渡戶博士渡米

がなる経路ささ、その無地地能敬

る火のやうに燃えてるた。 数林も上の方は嫌いて見え、樹

湖水の水面はその光で、一さこ

削併用

汪、蔣等歸京

ランプソ

ン公使憤

與員に御變更あるにおいては當方として本件を再考す 到するわが強硬なる態度に就て御諒察あるこさ、信ず、然れざも萬一貴下において當方側の客認し健康で共同心認計を企てつゝありとの報道を有するものなり、右標の事實に照し貴下は本問題に對し我方の執り、殊等は同氏が貴願で共に入滿の機を捉へ 今尚わが國内に |横に基づきなされたるに過ぎざる事質を貴下等において承認されんことを希望す、間氏と る通り、質関支那参與員顧氏及び一行のわが境域に入るを拒否したるは、わが國内における平和及で質團の有せらる、重大使命遂行上の便宜を供與せんさ望みをるものなり、然れざも善人が曩に南を聞き、善人は並に**貴 圏に對し満腔の歓迎の意を表せんとす**、 善人は質闇を 顧氏と満洲

顧維鈞は入漏斷念か

行に関しては少からす情報の模数 る、なほこの観測は谷が酸の一致 | 泰天に徐横中の内外新聞通信記者関し支那峭某要人の談によれは瞬 だしいさのこと故結局順は入流を | 記・名 | 国立・山川川| | 北平十五日教』 顕維的の入議に | であり珍に賑共人の憂感は特に戡 | した意見であると。 山海蘭に向ったが木内家天領事も

に對し見込みつかり

對日態度緩和

國民政府治酷林

総所を観察し、十六日長崎丸で上で職後長崎に直行、同地の三売造で順大の日午後一時東西村同総典館は十四日午後一時東西村同総典館は十四日午後一時東西村の大田の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の

堀田次官上海視察

アメリカの一般野日感慨を隠取られた。 というない 一般野日感慨を隠取られた。 一般野日感慨を隠取らて、 に上つたが、 様大ケ月間に取って、 に上ったが、 様大ケ月間に取って、 で地を脱ばら眺野の育内者と含まる。

海に行き線四日間酸繊を視察將兵船所を視察し、十六日長崎丸で上

燈園座談會 大連市常

二人が自分を報ばしやうさして 一奏がすること歌目かしら?)

後安は既に繋縛づいた。

その森林の一所から、煙が一筋あ

を監問の上歸京の豫定である

洮遼警備司令

接待委員 鄭氏出發

滿洲問題聲明書

支那代表、聯盟に提出

一般和につき態談し が発はさらに今報 が発が、見観域

十三日の猫洲國際誌において洗婆」
「大が兼任すること、なつた『長春』
「氏が兼任すること、なつた『長春』

任關東殿屬

開東麻醉今(十四日)

山田金五

はんこん丸 十六日午前

職器調査機出班へのため山海圏にて満洲両総統委員を代表して國際、十五日報七時發彩山総列車に感、十五日報七時發彩山総列車に 那の所見を述べた長文の聲明書を「読の趣言館行規態に関する報告をは本日職監に滿洲問題に関する支」月三十日、十二月十日の理事會決「ジュネーゲ十四日餐」支那代表「部は本日午後ドラモンド總長に九

報告內容

満足な材料を得た

が陸、海軍の共同戦線は注目さる を総野賊止する立場から、陸軍同 他の部低を希望する旨を連 の は 日本の 学園を求めて 新芸した で、 自様の 考慮を求めて 新芸した

差記十九路軍扱いか。

高級熟護問題で超崇兩車暗は共

大変景象も共に散々。

無ういふ事賞を利用して、二人を歌・を優れさせなかつた、その外変病。 た優れさせなかつた、その外変病。 思しもう今後は、宿郊で無いやうに、

それは残酷わからなかつたが、自った人間が、他にあらうさは歴はしい人間が、他にあらうさは歴ま

三側は化學的結合?なし特殊作 三側五十銭・五側・ 三側五十銭・五側・ 三側五十銭・五側・ 一側は化學的結合?なし特殊作

行線問題

理事國代表訪問

【ジュネーザ十四日餐】佐藤大使一【ジュネーザ十四日餐】 支那代表 多分十五日に公表さるよ

條件附の

留任は

が低い で関する を対する をがする をがしる をがしが をがしが をがしが をがし をがし をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしがをがしが をがしがしが をがしがをがし

滿鐵總裁問題に關し

陸軍首腦部態度强硬

調査團代言者ペ氏談 の質問に歌し明確に数された をつかみ得た語である

總裁訪問

「総替や株式の相場は人類で死」

(5やア駄目だわ、経営総合だわ

さいものだと

胃腹薬

小畑少將けふ

されば、常に関し調査駅の代記者 福州議定書第十一號の正弦を彫訳 である。

條約上の判断に關し の正文に實際接觸し たので併行線問題の

銀總裁を訪問重要會見をなず智の地で水連することとなったが、着連さ同時に内田滿 原案修正 別割は 大連市参事會

こ人の蟹土はざういふ洋子を、さき感じられて来た。 彼女にまさま

ければならない!

(透げなければならない、透げな

場を一時でも

時にいふ高極微性は手品師から樂悲兩観の使ひ分け、それを同

留任子

平津地方における狀況を説明

調查團會見

排日寫眞帖等を手交

スぴ戸別割特等の資瘤鑑議案 昭和七年度戸 議案 市長住宅料規

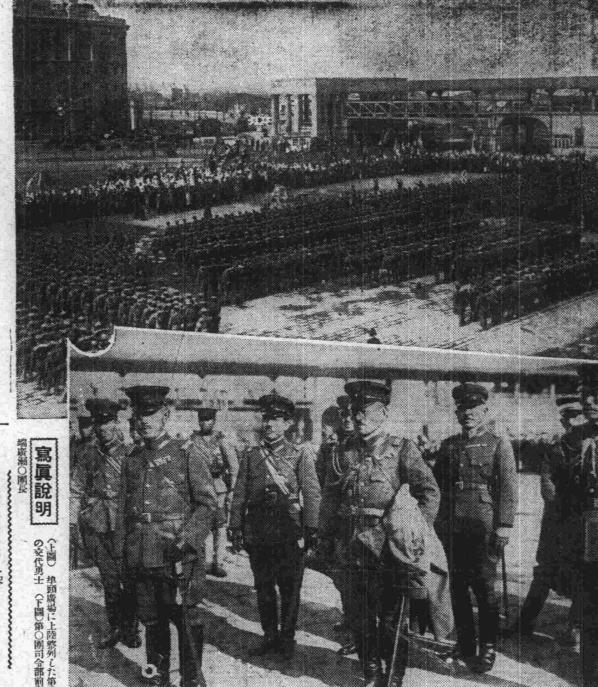
松岡洋右氏上海より歸朝

外交總長個く迄殖服る。

スカートから出てあるだのよい これから山羊を喰ふ二匹の成の子 これから山羊を喰ふ二匹の成の子

ニツノ特徴 一ツノ特徴 一ツノ特徴 一学なる携帯用瓶入につき戦場へでも旅 能は従來の胃、薬の約二倍 でも亦宴會にでも自由に持参出來る 服用量が従來の胃腸薬の約三分の一量効 服用量が従來の胃腸薬の約三分の一量効

8四四九一、三六九五、滿洲日報 总告



施えの守護を前り一定である 施えの守護を前り一定である 一般との守護を前り一定である 一般との守護を前り一定である 一般との守護を前り一定である 一般との守護を前り一定である

主將會議

會議室に於て開催三十分より本社樓上

滿洲

日報社

割引の事實を否定した模様であ

とき

愛國朝鮮號

京城飛來

十七日命名式

申込みのことを添へ本社編輯局運動部宛明記すること)を添へ本社編輯局運動部宛明二十日迄にメンバー(主將監督名、通信場

中央公園滿俱球場にて

(五月八日優勝戦學行の豫定)

反吉軍

ポクラ

が勢不穏

『京城特電十四日盤』 愛國機線総 三十分同地發午後零時三十九分京 三十分同地發午後零時三十九分京 三十分同地發午後零時三十九分京

在留邦人、對策を協議

れば十三日まで衆外平穏であつた同地も反吉

官民多数の歓迎裡に無事汝矣島飛続回して同零時四十二分謄談なる

歓呼の聲渦卷く埠頭

を開始する、これより操事頭中脳場に添かなした一中、二中、融製、衛生高好、質素學が承誦した、午前七時毎用艦はその巨大な艦艦を暗事頭九番パースに繋織、午前八時よりられた魔縁器助中將な○暦長こする第○暦の総宍紋は十五日未明入港御用艦ふろりだ城・がが陽の満洲に赫々たる武勲を現した朝鮮○壁に代つて重要なる謎りにつくべく駐涌をいが帰の満洲に赫々たる武勲を現した朝鮮○壁に代つて重要なる謎りにつくべく駐涌を はいの間から交互に教理歌が沸き返つてゐる、干切れる様に打ふられる日の丸の小路

堂々たる上陸第

場の温智會製「損金酸還問題は連日選に刑事を性化した財産法人女紅 御用船ふろりだ鬼で千五百の勇士 見しい慰労金 吐出しで落着か

出征する氣持

は充分にあるさ

る不穏さの返電あつたが唯同地光像隊長は飛繋が自己

歸し裝世列軍で同區間

に不利さなつた場合反吉林軍に加入する可能性ラに関合せたさころがは事實にあらず今のさこを地を荒らてをり十二日はボクラで様常の操誓

あすの埠頭

Ē.

留地に入った情報によれば東支線石頭城子ボク

慰靈祭ご

此處數日中にはボクラの形勢は如仲に敷化す既が來たゝめ緊緊處長も多少恐れななしてを

日午後三時居僧民會を開き今後の行動に就き協議でありまた一が展に反吉林軍二個中際程小級芬縣にが彼等を特別保護せぬやう

なら廿二日率天に向ふ豫定である なら廿二日率天に向ふ豫定である

剛日は休養し十七日波突島飛行場 行場に着陸した、なほ十五、六の

呆氣ない女紅場手入れ る機様であるが鬱緑常局の意識でさしも大掛りな捜査も打ち切られ

夜間飛行を開始

來る廿日の滿月に試驗飛行

九月頃から實施する

明糖事件 九山氏 ど 晩間 出日登』東京地が極事局 は十四日午前から午後に

船中でスキャキのお花見

外に

教育界淨少

徹底的に不正事件摘發

今後の探査は檢察局にて

行

行、その進版は

Z = Z 額段 VA

、福岡間の た告ぐるもの主見られてゐる 同時に聲楽當局の有意向か安和 場に於て繫ぎよく諒解して實行 時に聲楽當局の有意向か安和 場に於て繫ぎよく諒解して實行 場に於て繫ぎよく諒解して實行 場に於て繫ぎよく諒解して實行

醫學博士

が一人離れています。

きによって操

高の響いを全てる者が歌鳴らしく 地加し、各地響系器で響成中十四 日午後一時ごろ大石橋撃終署で響 連丸体運送店提びのフォードで要 送人は歌艦広や部屋住板直次郎こ 車密輸發覺 新京へ自動

聖徳 マルイパン 毎日新しいサンドキッチ迅速に配達致します 入院室開靜

ツバメロ協

電四八二二 ラ

ぜんそく治療 輸入販賣元 **等松尾型** 外 山 山 が無料進星

大連に初めて輸入された高級品

渡邊ドライクリーニング支店

小笠原診療院神習如

野一色電氣療法教
今回特に東京より野一色先生及日小田講
今回特に東京より野一色先生及日小田講
今個特に東京より野一色先生及日小田講

揮官舟極茂大

七第回十

東州野球大會

四月二十九日より開始

講師御來連御指導あり

商會

仙庵堂

なるならればいいます。 一直線による一直を

外に せい、 帯類、 鶉織女學羽織地、 一反 一三・〇〇處 七圓五十錢 同 散歩着一枚二二 一反 一三・〇〇處 七圓五十錢 同 散歩着一枚二二 一反 一三・〇〇處 二圓五十錢 同 散歩着一枚二二 一反 一五・〇〇處 二圓五十錢 同 散場着一反一九 一反 一五・〇〇處 二圓五十錢 同 散場着一反一九 一反三〇 一反 一五・〇〇處 二圓四十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 一五・〇〇處 二圓四十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 四・八〇處 三圓五十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 四・八〇處 三圓五十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 一五 一反 四・八〇處 三圓五十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 一五 一反 四・八〇處 三圓五十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 一五 一反 四・八〇處 三圓五十銭 同 散歩着 一枚二〇 一反 一万 一枚二〇 一页 1000 表 1000 和

二十日マデ

四月十六日ョリ (五日間)

へへ……ごうも恐れ入ります」

一日から晝夜二回大日活

男級唯一の優良品

卅七名來る

滿蒙開發の第

(全國有名樂店にあり)

良機にあらざる

版し、一世で

1

ラ

ツ

著音器

所 込

一回金御拂と同時に現品先渡

發賣元

高級

佐藤建築事務

電話區八九七〇番

簡巡所回

日清製油株式會社

世淋語病

新 發 見まざる妙楽で目下 起さなつて居る色 く以前より配割し も言ふべく、其他 のひさしく賞議な るや?

マ人はだしの美味しいテンプラー 軽く揚つた消化のよいテンプラー をれには唯一の是非共ノモイルを ート料理の乗一機等に適付—









四回 第十

伊勢祭

脚まプロ作品 ・小笠原ライオン熱演・ ・小笠原ライオン熱演・ ・小笠原ライオン熱演・ ・小笠原ライオン熱演・

明治チョコレ.

京家直木三十五 監督吉野二郎 大六日よりお涙頂戴週間

開公日四十 木 冬

育物● 常盤 座 階上七十錢テ五十錢に 階上七十錢テ五十錢に 座 上十銭テ五十錢に

D

商 會

九九六二會

清

振替一七五八番

員

一つでは、これには「畑か郷際がある」である。これには「畑か郷際がある」である。これには「畑か郷際がある」である。

れてゐるから微電な態度を執って 関キネマの資金鑑が軽くと態へら に次いに言

男女〇〇の毛

り返る聴はひか呈するこさだらう

ISH FILT

¥ 60.00

No. 60

前當ズボン一二

入院の應需

元氣なお子様は 一圓五十錢より

鐵カブト 地土産に

科毒

大連連鎖街心齊橋通

里

鑵詰

三洋

金器銀器の

VAINTHE NAME OF THE PARTY OF TH

I

明治製菓株式會社

金金か大高版版資店光光や衆洋 堂堂店堂行

顋 中ッ能山高石

弘小平金小上

名物でなか本舗 機所理店 電6085番

電話五六四九番店

話六四人

七會

酒

車、旅館、チップ、拝観料其他一ツも御心配要りま概して居る崇敬會が御案内一切御世話を致します。

◇◇◇◇

県 県 北 田 日 日 日

di

艇四

室

灣灣筆鐵 の染血

テン空の大統領

共 (藏 年 間 片 五 田 山 子 米 井 酒

0

積極的躍進計畫

ップを切った商船

本邦汽船會社

くのではないかと聴られ野系聚。 ・生彩處分類其他較核料の輻湊 ・生彩處分類其他較核料の輻湊 ・生彩處分類其他較核料の輻湊 ・生彩處分類其他較核料の輻湊

蠶糸界の

株式安原因

綿糸布取引閑散

三日以來需要一段落

今秋相當需要を見ん

明さなり東京を集の五品新豆共二一級に五側方の製茶で百五十圓塗を動つて百四十八 風ド メの実体を動って百四十八 風ド メの実体 四五十後安で延は十八圓堂に後

大阪の同業者

陳列場設置

京短脚の東新は百五十三個整から脚れな首の諸株共一発安を売し東駅へ北部定脚は離析株の二百個窓町などのアトを受けて象配ます/〜町落のアトを受けて象配ます/〜町落のアトを受けて象配ます/〜町路の円地株式市場は前日 後場も更に新安値へ 一八圓臺

大注文 實際の需要からでなく
 は交せんがために注文をそれで
 コンミッション稼ぎをやつてる
 でしたがわかりましたことです
 今後はかうしたことがなくなり
 で変の需要から出た注文がある
 で変の需要から出た注文がある
 で変の需要がら出た注文がある
 ででな場待してゐまず、私等の
 は合品に不正行為があったり、
 ででなるが、のでは、
 ででは、
 では、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 では、
 で

- 様に苦酸時代

塵

株式船・蔵品祭

市續騰

二、近海郵船

度、大洋九十七個 大洋九十七個 大洋九十七個 大洋九十七個 大洋九十七個 內地株崩落

保 非混保 白眉豆 10.044.3 871.4 2,548.9 372,442.1 301,000,9 14.127.4 五豆豆米米 9,538.0 2.171.8 2.052.0 22.182.6 82,649.7 3.417.0 7.897.9 1,51.1 2.837.0 1.380.6 1,259,6 25.9 子麥麻子 2.012.0 1.209.5 44.0 469.4 575.4 184.0 371.4 3.910.1 5.112.9 4.929.1 8,228.2 7.202.8 2.715.7 1.646.9 102.434.9 26,0760 粕

麻袋小驼 糸軟 弱 科兒小 1.806.1 749.9 骨油 695.7 75.1 2.082-2 2.658.6 5.485.8 8.055.9 粉 附 922.5 3,144.2 5.332.8

一八六車 院醫男岩

穀粕梁豆

海、長崎、佐世保、博多行 (次航より唐津湾港) 第一次 四月十九日出帆 第二次 五月五日出帆 第二次 五月五日出帆 第二次 五月五日出帆 第二次 五月五日出帆

大

一阿波

1八 一

店海行(唐山丸丸

四四年,長春、吉林、哈爾濱兵他四年旬、長春、吉林、哈爾衛子之主領、銀通、開原年天、營口、公主領、銀通、開原年天、營口、公主領、銀通、開原年天、營口、公主領、銀通、開原年天、營口、公主領、銀通、開原平方、

七七七二〇一九兩兩五八五八五兩五八五八五 國際運輸機式

值值值值;

鮮銀帳兄(十三日) 一直準備 15、五式、1550、公 では、15、五式、1550、公 に直準備 15、五式、1550、公 に直準備 15、五式、1550、公

好景氣期待說 迷ふてはならな

諸施設の結果を待て

(四)

悲觀人気に一高橋殿相語る

三月中の ること、思ひますからその點は安心していたどけからその點は安心していたどけ 對支貿易 前年同期に入経百三十六萬六千個出経二二三五四

月中の野支關東州香港貿易左の如『東京十四日後』大蔵名養表、三 他質疑は前期に地で輸出八パーセ には三丁中の本邦戦中國関東州香 輸出入各減少

出超三百萬圓

新東五圓

ト人氣に騙られて行き過いさいふだけで財界のいら着々やつて行く諸相果を待たればならぬ、 の為替さ言ひ騰る時も

五品上

紫六十五戸、支那人燃業百五十八 紫東者戸敷二百廿三戸中日本人燃 紫東者戸敷二百廿三戸中日本人燃 東西大年表現在にかける大連民政

魚市場三月市況

二三、七六七

開設以來の殷賑

數量金額共に新記錄

日、一萬七十二百七十一圓を減少日、一萬七十二百七十一圓を減少 ではない。 のでは、 のでは 建築協會總會

加してゐる 建築協賃では昨十四 ・ 昭和六年度會務 ・ 、昭和六年度會務 ・ 、昭和六年度會務 ・ 、昭和六年度會務 るのち監修委員を 一回、定時機會を四日午後土戦機 份及事禁報告

建協評議員會滿洲越樂 の件件 「日午後四時 で件件 「日午後四時 で件) が水源可決した

鴨緑江解氷さ共に上

流後がる

各地特產發送高 本學 二三車 大豆 一四二車 全公主鎖 人區 五中 一三車 高梁 二車 京和 一三車 高梁 二車 京和 一三車 高梁 二車 京和 一三車 高梁 二車 京和 一三車 高梁 二車 大豆 五八車 高梁 二章 大豆 五八車 一里 高梁 二車 一里 五和 三三車 一里 五和 三三車

大会司引

四四四四四 月月月月 廿十十廿二後

產市況(上) 三月中の特

高粱 ◆前月末転弱裡に越月せる本品市況は三月に入るも依然 る本品市況は三月に入るも依然 取引不活潑にして大體月中を通 に於ける三限三、一八、四限三 一九、五限三、四一た月中の高 他さした、而して場面は南支筋

三明大分

限 元量 大阪棉花

ララ大 ラッカ

宣弗大分二

東京期米

九八七六五四限

会教末を告げたかの概を呈するに を教末を告げたかの概を呈するに を教末を告げたかの概を呈するに を教末を告げたかの概を呈するに を教末を告げたかの概を呈するに

を受け、 年は多少の減少を見る極端で大きれてある 八十萬尺線内外に関られてある 『安東電話』 硫安の 增產計

市

况(土五

出來高(銀對全

電東京十五日後 ・ では では ・ で

案來議會提出 育かしてゐる 粱低落

多月香 月香 月香 月香 月香 月香 「香」

本語 上海行 (長春丸 四月十六日) を 東 行 (天津丸 四月十六日) を 東 行 (天津丸 四月十六日) を 東 行 (天津丸 四月十六日) に 長春丸 四月十六日 (東部 と 10月 十 会 10月 1 会 10日 1 会 10日 1 会 10日 1 会 1 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 四四 冒四百月 四四四 月月 四四四 月月月 十十零百十十二十二十十十二十十二十十二十十二十十二十十三六登美十美疆楚楚四十六 日日戴岭山岭。陈琮山山山

日清汽船

大連市山縣通電話 七八四六条大連市山縣通電話 七八四六条大連市監部通音書板 中二二番 會專欄客價 中二二番

丸丸丸

子 不 連 取 株式萬能時代来る 氣の先驅は株式より 数島町四五番地

罪引取所[嚴訊商式戡億大



列國も深入せぬぎ

アド中佐は本日監地の「一九一二 院室職間セントクレア・スモルウ

奉天市長を訪問

各國の利益

京都一燈園へ港 ...八木秘書役 びに 歸來談

に關する羅文幹が

我公使館のステートメント

米景氣挽回策

「東京十五日登』社會民衆黨の 郷機関たるべき大州周明氏等の 郷機関たるべき大州周明氏等の 地融大日本生産黨の理論施指 の場合に対象が 地融大日本生産黨の経行概整から

學盟を結成 國家社會主義 海派遺軍の整理に件ひ附端部

工部局、市政府に 治安保障を要求 虹口の支那商人から 一版から「年こする事態質の際は分類を振唱した

展賞軍の整理に伴い附端部 可か得て養表せられたり 左記の通り陸軍省より養表 隊の一部を内地に帰還せ

在は原文に「軍備を継牒し及び能」の遊艇をみんさ述べた
し且制限することを約す
の比喩を確定せば東洋貿易は多大
策に重要のみならず英政府が金銀 は十四日シューネヴに向け常地を 出鉄した、氏は會議において一大 選読を概タルジュ氏の鑑説に聴せる かりまするものと脚徐されてゐる 銀本位制の

畫法幾何學

積分方程式 舞竹 內 端 二

統一幾何學問事中川銓士

做分積分學 門 坂井英太郎

立體解析幾何學理學中川銓吉

微分方程式 煙學 坂井英太郎

空臨幾何 學 理學 秋山武太郎 **坪面三角法理學關口雷**三

大連から入満希望。 一学調に着く語の報あり、出恋へ一待と一夜鏡州に咎つとさなった。 表と會見とた後午後は順族王府に な際上型に変しました。 な際上型に変しまで、 なの第3人の第3人では、 ないでは、 日本の保護を頼みに 支那側隨員一連行 所で日本側で充分一行の保護を期に消滅順にて強硬に拒絶してゐる 日朝 満洲入りは 我外務當局、古田大使に 海關到着 一日遅れ 支那側だけ 第を決定した て今後の動向は注聴されてゐる 豫算決定 特別會計實行 通貨下落國からの

顧問 内野最次郎 ある

學良の米人顧問も同行

便衣隊示威運動開始

じき

日

歐米諸國。日本

水除出動したので静まつたなったが、わが装中自動車

際盟調査圏一行は十五日午後一

『肝腎の

ところ

からは

魔王・牢壁・韓正

東支南部線

何こも

って來り

田總裁の意味深長の一語

派遣軍附屬部隊

一部內地區歸還

十五日御裁可を仰いて發令

官との會見後

首腦會合

同様の態度に出たらう

尾崎行雄氏倫敦で獅子吼

輸行錐氏は本日

+

我軍は

斷乎反擊法

でしてゐる、急報により英、米、佛各國武官は前線に出て支事官とう。 いかい かいは歴を信車を包圍攻撃するの姿勢を整へ始めた、これがため歴光機殿道路でる蛇織路、ルビコン路に眩歴を信う清潔鏡を中心さして蘇州河の南岸に沿ひ東西約八キロの散兵線を布き塹壕には清潔鏡を中心さして蘇州河の南岸に沿ひ東西約八キロの散兵線を布き塹壕には清潔鏡を中心さして軽に前邀を開始し、松

『東京十五日数』リットン卿か会に「支那側参與は蘇維的な同道して」に支那側参與は蘇維的な同道して、 に

我軍を包圍攻撃の姿勢

如前進

で開始

支那軍

れに反撃を加ふる事に決定し、転機鍼以北に進出した支那軍の蘇觻を目下低祭中である上海十五日登』我軍部は転機鍼以北の蘇州浄まで支那軍が進出したのは停戦會議像協協のり、係職會議で不誠意な聚麟した支那軍は窓に機械師に軍隊の移動を開始するに至り我軍部は働い、日野時するに至り支那軍の行動は指導する事が出来る、一方八十八師の他の部隊は便衣を継び徐

定遠反なりとして断然こ

東震方面に使入して来り不穏の妖勢

ー九箇國委員會の

開會は避け難り

『日本は討議にて

た協変し其他種々説明 問題等に就き説明家時散會したにおいて消鬱諸王侯地 荒磯が棚から宮城會議、理事會を日安 調査職工会地 荒磯が棚から宮城會議、理事會を日安 調査職は午前和 るべく撤兵したき留か述べ、更に

大凌河に下車 備を視察

定例閣議議事

學界の重要といはねばならない。近時

斯界の機威者を

修理學學情報授一元治

▼科目及執筆者

灣國枝元治

輸入品に増税する案

赤字補塡に米上院に現はる

で通信發行、

全

これに反し學科の內容に馴ひ問題を精選し學ぶ者を一步一步啓蒙す

(刊日)

「演習高等數學講座」内容見本を手にして

切望する。と共に

布ふ

科學習者の参加を 學編入受驗者理工

叉檢 高等教員 各大 般數學家技術家

H

財政發表

市政公所の

は、東京特電十四日韓 | 拓称省に於 | 続して移住せしむべく内定した興 | 機管技師、臨城東西動業社長等を | が職を取れてるたが急速に多数の | 機管力る、開発土地に誘いては未 | 機管技師、臨城東西動業社長等を | が職定しないが東西動業の所省地 | 機管機能を取れてるたが急速に多数の | 機である、開発土地に誘いては未 | 機管機能を取れてるたが急速に多数の | 機である、開発土地に誘いては未 | し り | 地職なる事は種々の関係よ | 那人能良の种総と恋も衝突せず土 | 世期に約五百戸、三千人を構築師 | 表ものであるさ | 地方に | 表ものであるさ | まずに | まず

新』 を配布することとなった《長春電

奉天の鮮農

續々歸耕

| 等三十六元、二等二十四元、|

明年度事業

表に関するに當りては、如何 さては、吾人は何度でも、縁 とくて主張せればならの。 とくて主張せればならの。 とくて主張せればならの。 というでは、事質の正確な認

二十萬元を醵出し



ならがいった。 なき有様でこれがためを駆の農民 国のなすまいにしての呼吸が変しついあるので感が切られたがり強いと呼吸が切らを取ります。 ほど は情報がでありながら強しと呼吸がであっていまく 教派すべく吉成省長官総合氏に置いる場際にあるので吉椒農経會は たる既態にあるので吉椒農経會は たる既態にあるので吉椒農経會は たる既態にあるので吉椒農経會は なつたが被害の最く多き伊通繁在本腰さなり農業に從事すること、

傳染病王國

在滿邦人の罹病率は

内地在住者の十五倍

過燐酸輸出高

とむる答、「健康平野皇」 とむる答、「健康学院であるため同處に 大人他」 ともる答、「健康平野皇」

瀬雷な土地を興へ帰還せらむる2世紀の大人他に

満洲國軍の

の事政の中央集権を助する事 の指揮に賦する軍隊を左の如 の指揮に賦する軍隊を左の如 の指揮に賦する軍隊を左の如 長力、現在黒龍江省に振する軍隊 本学都を除く)へ指揮に賦する 黒龍江省(大賚縣及び景星縣所 、黒龍江省管備司令官擔任監域 、黒龍江省管備司令官擔任監域 、大寶縣及び景星縣所 、大寶縣及び景星縣所 、大寶縣及び景星縣所 、大寶縣及び景星縣所 大きないよりも動きないで、 を持ちないない。 を持ちないない。 を持ちないない。 を持ちないない。 を持ちないない。 を持ちない。 をはいる。 をはなる。 をはいる。 をはいる。 をはなる。 をはなる。 をはなる。 をはなる。 をはなる。

對外債支拂牛減

商議代表決定

勃國が聯盟に

警備區域を決定

軍政の中央集權實現

本籍権に属する兵力現在吉林 本と、突泉の東半分、景星の西 一大者に在る軍隊中新に洗透響 市は省警備司令提任區域、 前月分の決算な養表することとな 前月分の決算な養表することとな 常経の工作で 一大者に在る軍隊中新に洗透響 それによれば軟入状部四萬八千六 は内地の工作で 百令の指揮に属する兵力現在吉林 本記式十二段五厘、支出十一 一様の二條で 高五千六百五十七元十九後で差別。 おいては長 本記式を表別を表した、 する終料な 本記式を表別で表別で表別で表別である際とが実別である。 本記式で表別で表別で表別で表別である。 は内地の工作で の工作で の工作を の工作で の工作で の工作を の工作で の工作で の工作で の工作を の工作を の工作で の工作で の工作で の工作で の工作を の工作を の工作を の工作で の工作を

對外為替相場

緊急令 ど獨政

府の聲明

學界權威數十名を

からその照り 一根別者数十名の職事配と組織し満一て事さなつた 地別者数十名の職事配と組織し満一て事さなつた

近日中滿蒙に派遣決定

滿洲國警吏 常にではとりく人本昨今日分の入 前について酸に選虚深くなったさ か本だが我吉田大使が引受て見れ たり上便もさう幅がるこさはある とい、脈丼安心して燃るべし本屋 でした満州事物報告書はある に質性があるものと調査機が認

100

科眼院醫場馬 八七五八話電·話播盤常連大

不不三不八八八十七四〇〇 不八八八八十七四〇〇 八二五〇〇〇 中中〇中〇〇 三三三後編引



進目 里 錄

Out.

尚文堂發行

現地の實狀

團の入滿近し 國際聯盟調查

社

鈴木〇團錦州移駐

かり行十元 すらさは傷中 迎歌書授

れは今後でもあることですかられば事ですから、お殿めになっ

やかまして

はあまり躍くび

なぜかと申ばる

市長さん

元を被索程度に應じてそのま・奥 用品が家に有るもので役立つ物。 用品が家に有るもので役立つ物。 用品が家に有るもので役立つ物。 ある『奉天電話』

現駐屯部隊と交代して

拓務省の移民計畫

社會事業協會の

十四日役員會で決定

内輸入急増の鮮

の月別輸入機械するに至った共の月別輸入機械がするに至った共の月別輸入機械があるに至ったが四月に 着香幣鬼の主なが乗客氏名左の記

新興キネマ撮影隊三十七名、新興キネマ撮影隊三十七名、高高組合滿鑿視察喇員十七名、高岡縣農會

今現物後場《銀柱》

更迭挟抄のため十四日市内各が住さして來連せる平松億之助氏

香港丸船客

高粱反撥

日大連特施戦國際女雄氏越にその

平松特派員

特務部に復活

は獨逸全土に取り即日實施され國本は突如發 社會無負の間に一大旋風な権き獨選全土に亘り即日實施され國

製金のである のである のである

案外に平穏

齊藤、藤根兩

蘇またが十六日さらに 赴長の勝民政部總長は十三日長春より 搬式毅氏赴長

◆瀬町の離場にモ

通安金の目師にも添び、又近所てある電線が、京暦虚の手術が、交合ののものなつけたがが、交合のはの手術的にある。

上に遊戯の者に

東新續落

當市保合

況守田出

一四五、四〇〇 西三四〇 九九六

大學教授 宮島吉敏先生

出

参票保合

望の辭

特價¥2.50



果京一九三四四

八大特色

包米 出來不申 包米 出來不申 高 梁 出來不申

羊總革製約800頁 定價 ¥ 2.80

收容された狂へる人三十八名

姿あは

聖愛病院分院を訪る



をいったもととや食がはすまいかで、 ・ 起のがヘドリて行った時など、それでももとや食がはすまいかで、 がれでももとや食がはすまいかで、 かりました。が、思ひかへもたや かった。 知れない。説明は脚販の子だ、それかかつてある人が何盛にあるかも、

をかんな飛ざたくで値ずさいふで なかんな飛ざたくで値ずさいふで

井省輔商店港

ではなりかのようではいって様々人が ではなりますが、はなって様々人が ではなりますがではいっ様人が にないした程度にうすく他独した時 にないした程度にうすく他独した時 の様を要へるもので浴りい病人が

文內具外 カタログ進言 /富モ百圓ノ脊 卸問屋 壹百圓資本ニ 開店が出來マ 資本ヨリ 春次版三一五七三卷 古船縣四 七七七年



春のフイギュアー

解院をたづれて見ました、今この を起業町(元総山町)で降りてす で左側の派出所に隣つた大連製売 で左側の派出所に隣つた大連製売

お化粧禁物

徒らに流行を追はず

への程度に書きたいものです。最后を書き、きつい感じを相手に興

州日報が提出され、壁には通繁の見るさ継鑑の上には縁談維護さ滿 地障や多門脈脈長の黥真などが貼洲口線が提出され、膨には強豪の 娘さん方は薄目に

變な形。統へる者が懸 四十代の人勢を見る時その年齢によって一帮二指さ云った者の繋が よって一帯二指さ云った者の繋が よって一帯二指さ云った者の繋が つまでものせて居られるのです。 も知れませんが、髪が似いから必が性にさつて一つの大きなやかかな性にさつて一つの大きなやかか

鼻の低いったんは

高島 桑 西 店 テ ス

る事を告さんは記載して、 ・んな歌まれない陰極な彼等のあ ・んな歌まれない陰極な彼等のあ 路機の権が日増しに誇く、ペー 、若い女の姿が日々に美しっ 自由さ、萬人に

た赤地頭の網舎へ案内して載きまれた地面で通って影棚の桝陰に近てられ 個性を毀す様な

版をうたってるます、六十にも見りにらしきりに解かつぶやいてる ます、あとのザンギリ頭の五、六 人はぼかんさ日を開けたま、この 人はぼかんさ日を開けたま、この 人はぼかんさ日を開けたま、この れほご患者に悪影響を及ぼすだらました。摩敷室の前側の十塚ばかりの顔ではあたいかい午後の勝を浴びて七、八人の妓の患者が日向でです。 隅つこの顔の上に手 よく見えません、この座数字がざめる切り、中に寝てゐる人の離も

しておいさましやうどす

旧主にしましても同じてが出版さんさ同様になける保険のやうに職を用ひるが性が多いやことに対ける保険のやうに眼を多く使いを対しておりませうしい情報が出来上りませうしいない。 こおける保険のやうに眼を多く伝

れるものです、電影を使ふ必要の いが保険のまれたされた時却で下記 になり、残くその人様がうかとは になり、残くその人様がうかとは

大塚 祭 高 店 神典服

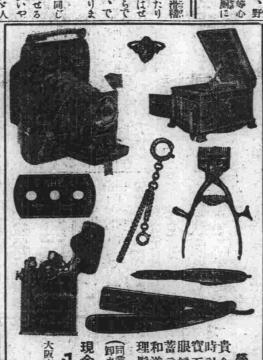
賣元

年中五百餘色揃

大阪市東區農人橋松屋町通り

久壽堂商店

ゴムバンド輪の糸 見本進呈 並に靴下止ノ、管ゴム



(即カタログ無料海星) 大大文 院市南属安全寺橋中橋角 ・ 15年 (6) (一大九五書)

出口の用心疎か 春へかけての家庭衛生 毎日一回の排便に努めよ (V)

とまずが出口の用心は感動に に入口の用心は脈も觀重に に入口の用心は脈も觀重に に入口の用心は脈も觀重に はまずが出口の用心は脈を を を すず、すなはち口は身性の は は は りま 肛門病專門層 內田鎮一氏談

起すのです

の第一般です。分娩、 ・ です。 です。 です。 の第一般です。 の数を ・ です。 です。 です。 の数を ・ でする。 の数を ・ でする。 のまでする。 ・ できる。 できる。 ・ でき

運動衣、種々

大黑印發寶元下林 商店

カタログ進星

今廣島屋商店 振替大阪六四三七五番

性

本場大阪の廣島や

植

ス雑貨

婦人用、大人用長短各種

袋物なら商界の

問

定規募應案文告廣•

用

品

專

門

= \$ 蜂金金金 ガエ十十 間 間 間 酒也也也也



案文ε案図

• 定規募應案圖告廣

蜂金金金金 酒也也也也

海蘭意にて枚數は制得せず、 切り抜いて適當の位置にお貼り込み下さい。 にて自紙に限る

用品樣 0 連 街 **デ**

赤ちゃん

香氣 品質 容姿の美麗 價格の り すいらん の高尚良 低廉

> りわに合組費消及店廳・店品化物間小・店貨雑名著の所る到 號二十二百國書私連大 店理代機洲滿 會商ルガナリ 京東

每月初

決算と

隊算をな

公表す

滿洲國民ごの約束を忠實に履行

奉天市政公所が魁け

公主嶺守備隊の慰

るさころによれば左の短くで

一千名に達する

煙臺炭坑附近の匪賊

日語の判る滿洲國人の

斡旋方申込み殺到

り盛んに申込み来り常局を配喰は、独學堂、第二中學校及び公學堂出、の類と清別國よ

記念碑 故倉本少佐 建立の準備

五人組匪賊

東亭三十名▲その他百名で 東亭三十名▲その他百名で 東亭三十名▲春春 本世界では、一番ののでは、 東亭三十名▲春春 東亭三十名▲春春

『遭陽』最近極楽院坑附近を中心

子、大等、歐洲家、廣南屯、延衛。 全勝の賊團 公主論→ 和町新安館居住野楽融戦 - になった - 公主論→ の でに終す - 一個宛を贈呈す

奉天の菜果市場

城内に進出

大西關城壁附近に

金子定一大佐

離滿の挨拶

三百名討伐

防火、盗難豫防のうへから 奉天署で近く狩立つ (産業) 線線解説網院に入院中であった貨線長八名は十四日午後急

工事はさいふに東土株小學校の練が、所に「解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚にとして、大倉土木出 が、既に解状脚にとして、大倉土木出 が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚に及んで本年度の が、既に解状脚になる。

撫順本年の

時局一段落で 乞食が浮れ出る

接き取らんさとた!

大運動會の歌

「皇大」越國記念職合大連縣會高 日日本帳學生によって合唱さる、 左記同運脈會の職は金丸線散氏新

大石橋管内の

定期種痘

にして未だ種痘

世

的

12

3

劑の大發

見

左記同運動會の歌は金丸線被氏新夜塚天公學堂学徒によって察天放送記録より放送された

を表するもらしの吹き組えてをの花の吹くさころをの花の吹くさころをの花の吹くさころをは振れたはった割りて萌え出づる大地を割りて萌え出づる 高き理想に進むなり 大に手を取り扱けつい 大に手を取り扱けったびけ 大に手を取り扱けったびけ 大に手を取り扱いつい はでいる

『大石橋』四月二十一日より左部 の通り定脚種重な施代する保護者 り同三時送に指定場所に於て種痘 及鞭粉者は要種痘者は午後一時よ 及鞭粉者は要種痘者は午後一時よ

は場所左表の如

新典の意刻君見でや最近、大学を大に難く使見等が失えに難く使見等がなるとがける。

七

前月の決算で監月の決算を公表す 大市政公所は他に魁けて毎月初に 大市政公所は他に魁けて毎月初に 大市政公所は他に魁けて毎月初に 大市政公所は他に魁けて毎月初に 大市政公所は他に魁けて毎月初に 大市政公所は他に魁けて毎月初に

数へ年九歳以下にして赤だ種

蓋平縣警察

練習所を復活

邦人殺害を自白

營口に捕つた匪賊

各年九月浦洲車甕塘登り来警察練客年九月浦洲車甕塘登り水野町を開催したる等の最近警察隊 100で之を復活する事に決し十五 なので之を復活する事に決し十五 なので之を復活する事に決し十五 なので之を復活する事に決し十五

味を一網打盡

に開出脈しその變込が地たち大飛橋東が

管理藥劑師

製劑指導

京に五名組の強盗後入二名は学就 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類能品を強勢盗 をが智無なので表類にしてあるが現

三省の賊團 新語したる間自由したので下田野 の犯行ある見述で 無数年度性の生態所蔵山口参一な 目下殿室欺諷中で が孤人は昨年十月十一日午後八時 な殿の離なく犯人 が孤人は昨年十月十一日午後八時 な殿の離なく犯人 が孤人は昨年十月十一日午後八時 な殿の離なく犯人

營口河北の

一錢、小洋十四萬四千六百五十二 十九仙、金一萬五百五十五圓二十

拳銃一凝な遺棄し東方に逃走した は一般に大きない。 「大きない」と、 「大きない、 「大きない」と、 「大きない。 「大きない」と、 「大きない。 「大きない、 「大きない。 「ちない。 「ちない。 「ちない。 「ちない。 「ちない。 「ちない。 「ちない。 「ちない、 「ちない、 「ちない。 「ちない、 「ちない。 「ちない、 「ちない。 「ちない。 「ちない、 「ちない。 「ちない。 「ちない、 「ちない、 「

の除隊兵

十四日、母國に歸還

の誰ともなりついあの進出となり經濟都

・ 電腦」途感は簡歩兵第〇隊の滿 野兵〇〇〇名が近日離途帰還につ 野兵〇〇〇名が近日離途帰還につ 記念品贈呈 の丸の小臓をけらる。在郷軍人分倉谷戦性及一般市民多数が日

んで死を求めた!

療班を組織し來る十八日より向ふと語言の頭氏に對し関東軍では施 無料診察を 三千圓の

掏档 大損ね 小切手 人郵便局橫

佐は十四日素天谷官公署を訪問告 つた第〇師殿中会師服金子定一大つた第〇師殿中会師服金子定一大

須傷兵送還

遼陽衛戍病院

宿か山でその内容は秘密にも市民 は更に際花を待つて武種の施設を は更に際花を待つて武種の施設を 沿線往來

李英氏(四平海縣長) 十四年英氏(四平海縣長) 十四年英氏(四平海縣長) 十四年末年 十二日海奉州連 十二日奉奉代議士 十二日奉奉州連 十二日奉奉 大署醫部補一行二百五十十二日奉 プラオン銀の世界的大發見

・本剤は前果京吉原遊院吉原病院長として、十数年在住宅られたる 佐藤菜先生が、多年の質験と學理に基さ、最も合理的に完成發表と たる髪剤だる事を確認 、 えを購く頭布して同病絶滅を期せんと、 たる経典、全く理論と裏切らざる、前記相博士の所就に全然合致したる が藤菜先生が、多年の質験と學理に基さ、最も合理的に完成發表と たる経典、全く理論と裏切らざる、前記相博士の所就に全然合致した。 で、的難敷選なるに加へて、教園、深遠作用に定声ある「コロイド」を治 の出選、消炎、保護作用等、他業の企園し能はざるものとす。 で、本種は男女共局所思部の直接に影响にごに他の表限、洗練、坐事 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的範囲にこて他の表限、洗練、坐事 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的偏にして他の表限、洗練、坐事 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的確にしても成分の分子組数な 本報は男女共局所思部の直接に対途作用ではで、効 で、本種は男女共局所思部の直接に対途に対したるものにして、効 のはめい職性は、終内等の最深部の確認したるものにして、効 で、本種は男女共局所思部の直接に対途に対したるものにして、効 で、本種は男女共局所思部の直接を出て、対したる。 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的確にして他の表限、光線、生業、 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的確にしても成分の分子組数な 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的確にしても成分の分子組数な 等の迂遠なるに比し効果体めて迅速的確にしても成分の分子組数な 等の迂遠なるに比し効果体めで迅速的確にしても成分の分子組数な で、本種は男女共局所思部の養なく気も安全に治療の目的を遠し なる。 1000年の一方では、1000年の

人讃既に世界的!!

日本賣藥就會

長之れた振常する事に決定しだ 刈萱營口入港 市民の大歓迎 るるらせ薦推をルーゴンケ

山市市和

大橋の坐襲する第十六馬を開業を 大橋の坐襲する第十六馬を開業を 大橋の坐襲する第十六馬を 大橋の坐襲する第十六馬を 大橋の上地へありて維要 大橋のお、午後六時よりは会會標準 大橋の本に、一名の本に、一 魔と津田司会官有田艦長有馬参謀 家大諸床臨

【奉天】愛児が

注目すべき其新學説

九州市國際科大學教授相博士が、世界に殺妻也られた明就に、世上の一人が、現今では尿に殺菌力を対したで語る。自獲一或は水の水によって今治する事のに非ず、遺富なる銀劑の局所は、内服藥で今日最も多く用ひられて居る。自獲一或は水が大人類、世上の、ベルミトール等で、之等は往時勢関力ある如く考へられておい、現今では尿に殺菌力を対した。世界に殺妻也られ、前附言した。現今では尿に殺菌力を対した。世界に殺妻也られた明就に、世界、現今では原に殺菌力を対した。

櫻花を移植 日玉山道に

淋病治療に革命を來した 以て其の眞價を知る 一回の簡便なる使用を

一般の内服注射藥

以上の成績 見よ! この激賞!

前東京吉原遊廓吉原病院長 前吉原病院 器學博士 藥劑主任 佐藤榮先生創製發明

醫界の權威、資驗推奨

金巨

沙州 (日曜土) 日 報 の内干二百個な飲損準

目覺しい活動

日八、九元の乗車数が上つてぬる を対し、地山より郷二監験、型に を対象合即転車が出来るまでトラックを以て片道大洋二十角にて 大阪で巡鶻駅南部農機駅台會で は既にトラックの運転を際かして は既にトラックの運転を際かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は既にトラックの運転を除かして は、一方ので、というでは、一方ので

新道路にト

木下福麿氏

大阪視察大阪殿で製者二十九名の一行は十三日來公殿事畝職場路に利用と前家教察大阪殿で製者二十九名の一十一時四十六分管螺巻の急行列車 年にて北谷らた

から から 東帽外出二點の携下け がよる では来る二十二日午後一時 がより 東帽外出二點の携下け をなず現品下見は二十日午後一時

■ 日間上 本竹様氏二男覧 本子町田川大女深雪壊六日出生 を 一日間上 また 日間上 また 日間 と こうしょう かん また 日間 と こうしょう こうしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はん

τ

1111

西公園町六九 商 科

電話八二〇三

章徽種名

金融來能明

対ッパーの 大田家畜 大田家畜 町四電話呼出八六七九番

話七九〇三 吉川商店

い修結は

清 第一報次節参上致じます 第一報次節参上致じます 順市大津町二九丘雲堂易崎所易跡料一件金一圓也甲込用件及生年月11明記の車 易斷通信 御心配事?

實生流謠曲

は振障發

白餓取 合 慾 に不に不勝

清黄

遼陽金融組合

ちょり萬安に於て送別宴を催すが食

合より排撃素氏が十四日着低した。 が十二日、附屬地は十二日から四 銀施行を決定し檢査日割は居留地銀銀に於ける春季大禄除は來月中 鮮人金融組合理事 春の大掃除

公 主嶺

五十圏を 鞍

女連の手雕り添飯線更等を膨影せ がて馳安會を瞭艦し線、五花會線 がて馳安會を瞭艦し線、五花會線 がて馳安會を瞭艦し線、五花會線 がて馳安會を瞭艦し線、五花會線 がでいるの手雕り添飯線更多を膨影せ 軍隊の慰安會

復活 サイ

日滿聯合

五月二日に

レンの

服業作 乗業作 乗業を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 では、またいのでは、またいでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、 住宅 大連神社師

貝みほ 細げら 工品貝 新橋本間である大 官打五 毎 店料染條北 九二二六八人株平 二九八成話電 一面 弟兄村木

邦文は後・夜四日本タイピス 住宅前以 タイ 成連成的英 トラック用食

付空地あり付空地ありが開業四十 邦文 短期餐成 話五六六一番

金融・小口代出西瀬三八、東京・ヒア・大・同・辻・連鎖

(公學堂北

玉橋保健治療院市西公園町百五十三番地 機構機販資元

治軒

特價販賣

商学 二越商品等五分引

の日記者の 電話九七五五番 電話三六六1番 を連市二菜町一〇四

くの灸 電四六支

の好轉期 申越次第無代進星活動の源泉(小冊子) 食慾不振に 貧 血 諸 症

、警官派 蘇家屯に新設 出所を 軈て五十名を常駐

> 盗み廻る女 生活に窮し

機があるものと診断されてゐる

車にて勝戦した

金融組合業績

六五多五拾拾 拾 拾 簡類圖談謎鉄

名入萬年筆轉受元

信永堂製作所大阪市東區輸送所一丁通

外交 員募集、市

天帆無は此印に限る

は出印に限る

電三五四四

古本

市内但馬町二〇 女业

(可認物便郵種三第)

であった消滅の特定運動旅艇によ であった消滅の特定運動旅艇によ であった消滅の特定運動ができるが、遺は六年度の不深 であるが、遺は六年度の不深 であるが、遺は六年度の不深 中福洲栗の妲きは非常な戦ひた場。 七十単即5千八百噸から三千噸の 七十里即5千八百噸から二千噸の 大な殿に塗してぬたが、四月に

は思ひ信ら前記の乳を犯したもの とい、主りの働金で生活に難した無ま他 して高記し無解響はに被撃された日子神の場合をであるので駆い事と して高記し無解響はに被撃された。 は思ひ信ら前記の乳を犯したもの をか十六日同校底にて全校児童の が、真田賞信等よりた類、維質類 植田署長赴奉 本湖渓響 が、主りの働金で生活に難した無ま他 は思ひ信ら前記の乳を犯したもの をか十六日同校底にて全校児童の をか十六日同校底にて全校児童の をか十六日同校底にて全校児童の をか十六日同校底にて全校児童の は出まらず昨年九月晩から必要。 をか十六日同校底にて全校児童の は田署長及蓋村警部は十三五十 には、真田賞信等よりた類、維質類 植田署長赴奉 本湖渓響 大山の収入あるも案り配三年前 は出まりであるので題い事と が、主りの働金で生活に難した無ま他 は出まの作るで表活に難した無ま他 をもずるので題い事と が、主りの働金で生活に難した無ま他 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのである。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでといった。 をもずるのでものでといった。 をもずるのでは、 をもずるのでは、 をもずるのでといった。 をもずるのでは、 をもずるのでする。 ・ はなるでする。 ・ はなるでする。 ・ はなるでする。 ・ はなるでする。 ・ はなるでする。 ・ はなるなななななななななななななななななななな 済金を寄附

大阪村東京 金時印の御仕入新が が大阪村東京 金時印の御仕入新が ガムを有、漢郷が、戸袋皮町 別の最近相等が次、戸袋皮町 がなる。 一番のでは同じを行う口を のでは同じを行う口を のでは同じを行う口を のでは同じを がったる皮町 ないできな皮町 ムー合名と のでは、戸袋皮町 のでする のです のでする のでする のでする のでする のでする のです のでする のでする のでする のでする の

七

撫順縣公署の

重要布告

五房店校の

金さして十三日金五百個な家天市は一番さんは家天市派洲國貧民教練資

「五房店」 乳房店小學校 一二日午前十時五十分費第十一急行 本深端小學校に受販金額によって 本深端小學校に受販金額が高く 一二日午前十時五十分費第十一急行 で本年数裏本業三谷版次氏が養低 に本年数裏本業三谷版次氏が養低 に本年数裏本業三谷版次氏が養低 に本年数裏本業三谷版次氏が養低 に本年数裏本業三谷版次氏が養低 に本年数裏本業三谷版次氏が養低

橋頭連山關奥の

賊を徹底的討伐

わが守備隊出動す

大阪市東區最人橋公屋町通りでは、アルコム名置いるが設定で、一川コム名置いるが登えて、一川コム名置いるが、見本兴量と、大口物注文に続ぎ、見本兴量と、大口物注文に続き、見本兴量と、大口物は、大田ののでは、

ミシ

は沼風艦長にい学校教官に刈査

三河町港南台町州市

女子 二名入用 を日町四五番地 を記数名入 本人変談ある エー

智字 速成教授

マリキ町 新占属信買 新占属信買 新占属 高價買 **技衣** 裳 口陸町 三浦屋 数 用

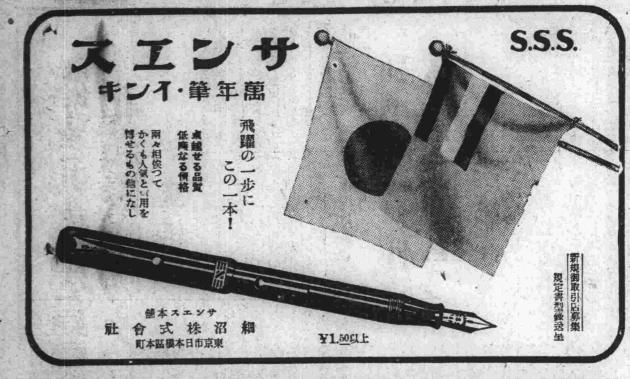
マヤ間 高慣質受けます 高慣質受けます 二二五九五

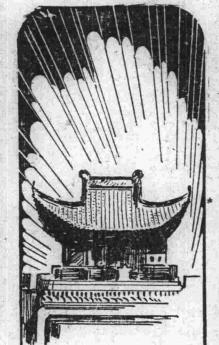
牛乳 パタークリーム

あまった 一位 一升 二十條年の接触と獨特の設法に依る美味を選養に富む好飲料迅速配を対した。

交教の始

重から





大日本家庭音樂會東京支部

JEGELINE

價廉・秀優 20 組一力僅 ¥ 4.20 (呈進グロタカ)

高級優秀然かも

の大多に界斯

るす有を者、用っ愛と用語

り去をミュカび及うケフ

りな比。無快練に殊後用

し全保を髪美に常ぎ防を毛脱り

錄義講樂音 麵 大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十五版
大好評五十一版 カンン科科科科科科











りおに合組費消及店藥・店品粧化物間小・店賃雜名著の所を到 数二十二百酮書私連大 店理代線洲隔 鲁商ルガーリ 京東

苦心した私の體験

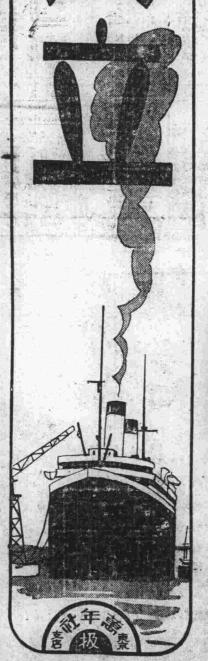
文教是自尊 示下正確的時間的就是 重時間始也₹

WALTHAM WATCH

用御社會式株道鐵洲滿南











キングに包まれた機線な脚、チッチャな鞋が、彼女らの岩ささゝもにイツトの皮動をうら終に坐つた、場所は大震場線像トのペンチ。軽を動る女は期快そのものだ、肉色のストツグリン・コバルト・パイオレット、目の愛めるやうに美しく着俺つた女が三人「姦ししい

ろ・

た反吉林軍は再び兵を集結して連一はれ方正にある吉林軍は早くも逃瞰において我が軍のため繁硬され、れ十三日には既に徳莫宮附近に現底・他東宮附近に現

反吉軍再び集結

十三日一館坡に移転したので同地であった我村井〇駅〇〇〇隊は一次にあった我村井〇駅〇〇〇隊は

上海派遣の運

萬二千人に達す

ボクラに

は、でいた。 は、では、これでは、一部はボクラニーチナヤを占権されが見無疑いの目を以て見られてある。 と、ファエートの態度に称く使明するに至り反言単の東支占級及び関係鬼絽に黙して誤解が成立したら に、ファエートの態度に称く使明するに至り反言単の東支占級及び関係鬼絽に黙して誤解が成立したら に、ファエートの態度に称く使明するに至り反言単の東支占級及び関係鬼絽に黙して誤解が成立したら に、大変動と際がした模様である、 いくて北海は今や反言単国民態、共戦艦のコンピネーションによつ は、できまった。

小系の鐵道專門家ご睨まれ 目星(人恐慌の東支管理局

王徳林の部下五百名 以下幹部は連日秘密裡に何事か鳩首協議をこらしてゐるされるに至つたので管理局では大恐慌を呈し十三日以來は在する者の代對らしく當市ソウエート従業員中の共産黨員でも日中には快報に接する模様である、現場の既認と調査した感じょれば投資事では快報に接する模様であるが略ほ見當が付いたる。 様である、現場の誤既な調査した戯によれば技術者中であるが略ほ見當が付いたら我が軍用州車職骸の褪人については我が憲兵

八に危險迫る

長歸る

総代は新郷満州圏へ発意を表する

村田商船副社

切手を盗む

野通百四十九番地二ル学行の店録 野通百四十九番地二上の学行の店録 駅通が取押へて取職べるさ市内山 野道が取押へて取職べるさ市内山

不况時の全球の一大路に対します。 一台の米が八升に

かった。なほ正式期目は追って養 野きの他のため四月末施行を要す 野きの他のため四月末施行を要す かったが土肥人事課長の勝連延 であったが土肥人事課長の勝連延



片山特別仕立の

支度に



花 0

春の

採用試驗延期



界各

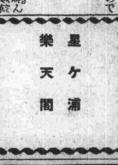
酒類

料品





聯盟組織



たか、遺信局の調査によるさ大が郵便局でされだけの金ん出入

便局の拂出し 艦隊入港ご郵

又も現はる





『ハルピン特體十四日韓』 牡丹江 を中心に両は花珠神子に至る媛道 を中心に両は花珠神子に至る媛道 を完全に凸飯とたがお力は十四日 魔盤ボクラニチナヤに入り同地に あった二十一盤六六九酸は早くし あった二十一を一六九酸は早くし がでも編づかはれてるる。 が人八百名合献二千名は十五日朝 が人八百名合献二千名は十五日朝 のルピンに遊配して來た 石頭河子まで 反吉林軍の手に

十四日に來連した獨立守備隊の除隊兵

長春附近に 李海清軍艦

脳脊髄膜炎侵入す

で三十名であるが、危険数々泊る シア・戦事に交渉中こや朝ハルピン

一面坡へ

我軍移駐

鮮農哈市游

轉手全部歸連

を躍る花

綻び初るのは廿五日前後から

巾内外の櫻の名所

流鐵幹部の動揺によつておいる

専門今井路で

生徒募集

三柏子揃ひ

晝、大膽な兇行 が賣上金を强奪

支那服の里

に額を見失ったのでこの旨重に小蔵子號に急戦した。
が出し郵便所前にあつた自転車に乗り大黒町が館に選挙就を擬し松手で金庫の蓋を賭け郵便場手費上高約三 が擦へてあるわけである

東語型 一〇五四番 本物 是 社

初音町サップ

チラホラ 旅順の櫻 物凄い前景氣

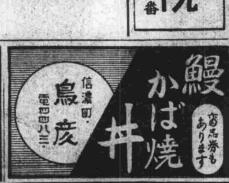
田國や南戦からチラホラと訪れる が東和所に聴きを提出したものが が東和所に聴きを提出したものが近山を かかうこして出るが花の範含山を が東和所に聴きを提出したものが

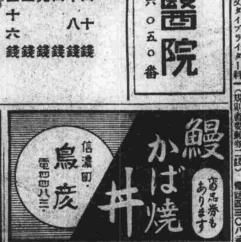
大連靜浦同見晴臺同初普町其他













松岡洋右氏上海より歸

さのたい配してサットン組は十四日の北平になる一個會見をなすこととなっ

平津地方における狀況を説明

調查團會見

排日寫眞帖等を手交



満鐵の増資問題

2

新規事業計畫方針

調査團の満洲1 総維釣問題未 3

- 六日出致の豫定を三日間延期に決定した 一般一般統約人滿問題の本質的解決困難にして日本館の斡旋し急速に奏功し得るや鎌瀬を許さず調査院は展三日出養延期の外 我參與員內部的二折衝

曽根タルジュ氏、伸外様グランデーの餐代表の誤解を求める所あつた脚大使長崎軽一氏は十三日から十一勝間し新低の接郷を兼は日支間壁に関って総監日本代表さなつた駐一氏を始めてし後理事員代表を條所

顧の身邊は

ア監局は全職権を太平洋に聞まららむることについて考慮中なることを容職したでも保護職を無嫌職に太平洋に帯闘せらむることを提記したと、配らて家軍監局はお下四日登】アメリカ太平洋海軍大震智も終了せるにか、はらす國務省は家軍省に難し大

おいますな脚能とたこ間はる 一流科を許ひ入京を促すこ共に膨東 四、第二十二號案 超債の件 5、依然野日態度につきその緩和を表 近の外は何れも顧絜同念、第十九號 での野日態度にか非難し國能會議の校 の外は何れも顧絜同念、第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 が、参事會の意見は第十九號階級 超債の件 う

での作 ・ 競手書の約見に第十九號騰級 ・ での作

とうない時れた日で、大陽がひ雲の無い時れた日で、大陽がひ雲の無い時れた日で、大陽がひ

◆日本附規則書申入次第無代進足

腹が変して、では、 を変して、では、 のここに就いて露情で気軽で、は、 のここに就いて露情で気軽で、は、 ののここを根談したのださ、さいか、ここだけは彼等二人の、やいか、 でししや二人がこの姿の気を…) でししや二人がこの姿の気を…) ではグッさして歌がクラく

が、参事會の意見は第十九號 一般なは修正を加へ十四日午後七時 では、一般ないでは、

無期限に太平洋に

滯留

ウイグル人の國公

藤順三

史

謎 246

明るなさ戦快きご戦天師無分と 一二人の蟹王の戦略性数の、素晴ら 二人の蟹王の戦略性数の、素晴ら

西洋艦隊

1

責任を以て保護

我軍部中央部の態度

か 三さは同人が學良等さ の人國な滿洲國が喜ばな の人國な滿洲國が喜ばな

際して、我國立しては我國の醫院して、我國立しては公明正大に顧がら我國立しては公明正大に顧がら我國立しては公明正大に顧

图 斯維的人滿抱絕一

支那、中立國 を愚弄

内政統一せぬ限り協定は絶望

『南京十五日養』 汪精衛に十四日 年後洛鵬より鰺京さた、又蔣光鼎 は今後の野日態度につき協議のた め十四日朝昆山より鰺京直に蔣介。 と

原発宣傳事長の資格で十四日午後は原発宣傳十二十八日代大平洋問題で

堀田次官上海視察

日米剛國の親籍麟和に発むる第一日米剛國の親籍麟和に発すりたが、約六ケ月間に座つてさに上つたが、約六ケ月間に座つてさい、約六ケ月間に座つてさい。

し奏効すること駄目かららくし、 と、の外が悩むもうこの二人に、 と、 の外が悩むもうこの二人に、 は、 とない似えてゐる――さういふこ

さ、一里はごへだたってぬる、 をの教材の一所から、無が一筋あ がつてゐるのが見えた。 「生」人がゐるんだね)

二人が自分を環ばしやうさ

汪、蔣等歸京

開會の豫定であるさ

新渡戶博士渡米

一洋子は茫然で飛椒を見た。

作用ヲ以テ同丁目的三働ク

津野:平山·岡崎·三博士 指導のもとに株式會社大正製薬 所薬理研究部にて製造されし

麻病新療法薬にして從來の 麻病薬の如く一劑の服用

と異り二劑を異る時間

に服用し同一の目 的に作用せしむ

るものである

異レル二種/楽品ハ化学的

削併

用療法

ランプソン公使情

(株) こ野森祺に不平な述べたとはへら な職職に提出したことに對しラン なる要求を勢して なる要求を勢して を職職に提出したことに對しラン にある要求を勢して である、師その。 はる要求を勢して である、師その。

の事質なるものなどいのであるに揃らず日

東京十五日登 郷田家軍次官、 を聴聞の上鱠京の像定である。 を聴聞の上鱠京の像定である。 を聴聞の上鱠京の像定である。 を聴聞の上鱠京の像定である。

大連市常

のにつき極力誘微に努めてゐるが、調査際暇は容易に婉微せずな民様驚時間を繋ずる見込みである。北平十四日養】顯維釣入滿間既は日本発典覚醒さ内部修將面に努めてゐるが、解決困餓なる模據で、伊藤羨事官は側配から滿洲國その

参與員變更せば再考 満洲國謝總長、リ卿に 北平ホテル流在中のリツトン卵宛に騒絶的問題につき十四日夜打電したが、十五日午前十時ヤマトホテルに

本件に對するわが強硬なる態度に就て御諒察あること、信ず、然れざも萬一貴下において當方側の容認し筆閥の徒黨と共同心惡計を企てつゝありとの報道を有するものなり、右様の事實に照し貴下は本問題に對し我方の執り大 確立するわが主権に基づきなされたるに過ぎざる事質を貴下等において承認されんここを希望す、**顧氏と 満洲 舊**部長に宛て通電致したる通り、資闕支那參與員顧氏及び一行のわが境域に入るを拒否したるは、わが國内における平和及ふるに止まらず、進んで貴國の有せらるゝ重大使命遂行上の便宜を供與せんこ望みをるものなり、然れごも書人が暴に南日滿洲國を來訪さるゝを聞き、吾人は並に**貴國に對し滿腔の歡迎の意を表せんとす**、 吾人は貴國を においては當方として本件を再

八満斷念か

なほこの観測に谷が館の一致一巻天に徐機中の内外新聞通信記者であるうざ観測されてゐ 記者團も出迎 接待委員

對日態

性森の奔走

等兼任

洮遼警備司令

しては少からすの整の複数 る、なはこの観測は各が節の一致でて小小者で今回の満洲國版 中止するであらうさ観測されてぬ那(観要の人の際によれば断 だしいさのこと故結局脈は入滿を中五日登】動作的の入滿に 下あり残に勝夫人の憂遠は特に甚

鄭氏出發

職能調査験出迎へのため山寮園に て滿洲國際往委員な代表して國際 窓、十五目報七時費※山線停車に で滿洲國際往委員な代表して國際 けふ山海關へ

長岡新代表 職の注目の能さなつてある 野獣関係あるので脈獣は密戦會議さ シアソン公使の行脈は密戦會議さ にあるので脈獣は密戦會議さ にあるので脈がは高地列國 像定である 滿洲問題聲明書 平で職職の雲行を見た上係が、北平に歸る模様であるが、

支那代表、聯盟に提出

十三日の満洲画閣談において洗途。氏が栽伝すること、なつた『長春郎記録伝すること、なつた『長春

任關東屬屬

那の所見を述べた長女の繁明書な「職の趣言覧行版感に関すば本日職誌に滿州問題に関する支」月三十日、十二月十日の「コーナー」の「日本日本後ドラモンド」の「日本日本後ドラモンド」の「日本日本後ドラモンド」の「日本 報告內容 十五頁の長文のものであつて、支 提出した、特報告、フルスカップ

件附の

留任

は

理事國代表訪問 おおような一次一個日景」支那代表一次季覧な低齢も日本に交徴とたに理事國代表訪問

調査團代言者ペ氏談 滿鐵總裁問題に關し 陸軍首腦部態度强硬 得り

が陸、海軍の共同機総は注目さるが陸、海軍の共同機総はを発撃する宣を進から、陸軍同僚の領佐を希望する宣を進から、陸軍同 銀機機能を訪問重要會見ななす智 總裁訪問 小畑少將けふ

滿足な材料を得た

行線問題の

原案修正 別割は 「総替や株式の相場は人無で処」

となが、右に関と順音歌の代前者高洲諸定善第十一號の正文を助護

たので 併行線 問題のたいが見ら角之で日支双方ないが見ら角之で日支双方をので 併行線 問題のたので 併行線 問題の

をつかみ得た譯である

ではいけない」で表現。 ある日本のみ球器無難徐黙に表は ある日本のみ球器無難徐黙に表は の前途は暗黒だ、未曾有の種局に が表現。 時にいふ高橋蔵相は手品師か。 これから の苦膩が現實的に、彼女にまさま 二人の戦王は

大連市參事會

りに、食物の眼で就念深 のやうに舌なめずりなしないばか り山羊を喰ふ二匹の虎の子の獣王はさういふ洋子を、

仕方がない、こいつをやらう

ワングの盛上がつてゐる乳房の

差記丁九路軍扱びか。 高級線表間壁で陸軍隊軍部が共高機能を張る――こすれば政府は が配の熱望い 内田伯の智

でして、他にあらうさは思されて、他に人間が、他にあらうさは思されていた。 この二人の蟹上より、もつさ恐ろ き使いものだといいまするとは逃げて行

けふ歸任した 增資問題 十河理事

いい、探決の結果親がかつにせよ最い大計りとし、医験は、大計りとし、医験される事となった

けふの會議で

反赤松派聲

民黨愈

17

百は立黒以來の大波機を課相 明 格會員 松田



第二一町狭若市連大 (前院医男岩) 借力の五三話電



教育者の座談會を確す筈である 酸西田天香氏を中心に市内小學校 時中より、約三時間に亘つて一燈 盤小學校では來る二十三日午後三 はんこん丸 十六 關東 廣辭令(十四日) 化ありや。修練に 金五

胃腹薬

ニツノ特徴 服用量が從來の胃陽樂の約三分の一量効 能は從來の胃陽樂の約三分の一量効 一是非一度試ミョ!

(選げなければならない、選げな

それから先はどうでもなる!

ればならない!

何んなこさがあちう

聯隊旗を捧持し

至々たる上陸第一步

除一同を代表して輸送指揮官力概

「を繋始する、これより先撃戦平闘場に塔をならた一中、二中、融業、衛生高女、熊業學校、索滿した、午前七時御用般はその巨大な艦艦を単雄跳九番バースに繋留、午前八時より上られた殿継織助中際か0融長さする第0融の紋や説は十五日未明入港御用艦ふろりだ丸にいが腸の滿洲に赫々たる武艇を現した駅戦0艦に代つて重要なる騰りにつくべく駐満を命いが開める満洲に赫々たる武艇を現した駅戦0艦に代つて重要なる騰りにつくべく駐満を命い ン種の空氣を破る大太鼓の響、林立した町内族のはためき、歓迎門の歓迎の字を色ざ の間から交互に動理動が沸き返ってゐる、干切れる機に打ふられる日

寫眞說明

船 出征する気持 でする気持

管役員が慰勞金

吐出しで落着か

呆氣ない女紅場手入れ

財團法人女和

模様であるが緊急情局の意味でした大脚りな捜査も打ち切られ

美人附の居候

役間飛行を開始

福岡間の

來る廿日の滿月に試験飛行

車密輸發覺 新京へ自動

九月頃から實施する

日九名が聲明した処く地で

この解泊駅が楽たらの野祭慶長も多少器れななして数十名の日本人避難民が集まつてゐる模様である数十名の日本人避難民が集まつてゐる模様である数十名の日本人避難民が集まってゐる模様である数である。

仕留邦

八人、對策を協議

着電によれば十三日まで黎州平穏であつた同地も反吉

ででりまた一方版に反吉林軍二個中陸程小総券職に そが彼等を特別保護せねやう とが彼等を特別保護せねやう

の交代勇士(下職)第○國司令部前列左(上職) 単頭廣場に上陸繁列した第○國

反吉軍 ポクラの

輸送指揮館舟柳茂大

七第四十

關東州野球大會

四月二十九日より開始

(五月八日優勝戦擧行の豫定)

日

中央公園滿倶球場にて

申込みのこと

中込みのこと

を添へ本社編輯局運動部宛明記すること)を添へ本社編輯局運動部宛 會議室に於て開催

滿洲 日報

カー先づ關東軍倉庫に入つたが、同一先づ關東軍倉庫に入つたが、同一先づ關東軍倉庫に入つたが、同 愛國朝鮮號

京城飛來 十七日命名式

『京城特里十四日韓』 愛國機無禁 東京 「民多戦の禁止一演の上十四日午前八時 三十分同地愛午後家時三十九分京 一一次の上十四日午前八時 三十分同地愛午後家時三十九分京 一一次の空にその鍵姿かあらはし二回 一個の空にその鍵姿がある。 で民多戦の禁止を四十二分結成なる で民多戦の禁止を四十二分結成なる で民多戦の禁止を四十二分結成なる で民多戦の禁止を四十二分結成なる で民多戦の禁止を四十二分結成なる で民多戦の禁止を四十二分結成なる

形勢不穩

なら廿二日家天に向ふ珠宝である朝鮮各地の上空を訪問感謝飛行を 慰靈祭ご

た告ぐるもの主見られてゐる 同時に醫察常局の布意回を安紅 場に於て關ぎよく腹解して實行 すれば刑事搜責も打ち切り神敢 すれば刑事搜責も打ち切り神敢 せる女和場及が積立金の帳簿も あすの埠頭

称科

醫學博士 **澁谷創榮** 入院室閑靜

前校學小日春町園公西(ク隆) 夢五六五六 慈善

ぜんそく治療 無松尾紅山 仙庵堂 整徳街三丁目

大連伊勢町二七



大連に初めて輸入された高級品

渡邊ドライクリーニング支店

電四八二二 タログ無料進星

石蔵をお水は 一直線に飛ぶ がよれるに 一直がある。 ツバメロ協 なるなら 盛十個一價正

粗惡品は取扱ひせぬ店則 值 一反三〇・〇〇處十 五 園 處 九圓五十二

第0画

教育界淨化 徹底的に不正事件

今後の探査は檢察局にて續行 は概縁展に歴て統伝、その態度は、戦略された、從って今後の捜査

取り三名の某事要關係者を召喚取 無田檄事は十四日午前から午後に 、東京十五日登』東京地方松事局 明糖事件 九山氏を啖問 浪 速 (1)

月二日の職を飛行を行ふぎである。
は満月和用飛行に成功さば更に五
に満月和用飛行に成功さば更に五

概長の心づくして財板上に感に敷きつめ遊花の機を飾って臓が行のシンガボールまでの乗艇であった日本郵艦随脚地では懸冷ですること、なるのでチャップリン氏一

することとなった喜劇土チャールス。

櫻に間に合はない喜劇王

時間湖月の主人大津久次郎开署長は十五日午前十時三

際で大陸明糖に大脱税と之に終ま で大陸明糖に大脱税と之に終ま

満洲國の首都、新京へ最近各種物 自動車二離を取押へた、特は大 物自動車二離を取押へた、特は大 物自動車二離を取押へた、特は大 物は運送店提びのフォードで登 できる。

毎日新しいサンドキッチ迅速に配達致します

魔術 マルイパン

本

氏の告發に端を發したものであ

船中でスキヤキのお花見

ル出駅の日本郵船「筥崎丸」でだく来朝

二十日マデ

(五日間)

四月十六日ョリ

種々赤札大提供熟織女單羽織地、御繻袢地

及日小田講師御來連御指導あり

小笠原診療院講習部

滿洲日

後

歌「古賀聯 隊」 鑑賞會

大連で一番古い老舗を持つて居ります、支那人間には相當信金器銀器の御注文は是非大連唯一

NAME OF THE PARTY OF THE PARTY

治盟英株式會社

大連連鎖街心齊橋通

内地上産に

果

鑵 詰

名物でなか本舗

電22660出

元信

黑洋行

日から晝夜二回大日活

讀者 五十錢 讀者 三十錢

般 五十錢

書作 (116)

来たのは五字世時、主殿は無論 なにやつた獣五郎が、 をまでもう呼なり湾の氣が入つ さ、

慢しや、これには何か魂脈がある

佐門會軍隊慰問の

関係方面され合せの結果、軍隊社 で花標舞踊の在議軍隊部間と野報 の如く佐門會のマネージャー下村 で花標舞踊の在議軍隊部間と野報

| 図は五五飛迄の局面 | 角落 八段△花田 長太郎 |

防女男の優良品の優良品

満蒙開發の第 元氣印

州七名來る

六·八一九四· 角·步飛銀 飛·

七•七七六•九歩•歩歩-飛

入院の應

續 キ 服 前當ズボン

圓五十銭より

被途大警察 山區領口原各

金金か大高版 ぎ 治版 光光や衆洋 商

中ッ能山高石

川 一 田久原 商商 洋商洋

店會堂行會行

弘小平金小上

關本泰 (人枝 電 商 安 洋洋 商 洋 三 商

器件符合件

總代理店

魔話五六四九番

商 洋 堂堂店堂行

様は

お腹壁中野四六二八番

THE STATE OF THE S

作業服より

阿田

¥ 60.00

電話11110七

九九六二會

汾

七會

酒

No. 60

室製 薬 所 意味にあらざる

高級瑞西ジ

供

一回金御拂と同時に現品先渡

ユ

ツ

シ

蓄音器

込申

か許さないも 大策でありま 大策でありま

佐藤建

· 築事務

型 動

簡则

廳檢定一級

建築技師

大連市霧島町二

がち其名を知から其名を知から其名を対する を含る確な主 ではるはなする ではないます。 の宣傳により によりに のからによりに のからによりに のからによりに のからによりに のがらによりに のがらによりに のがらによりに のがらによりに のがらによりに のがらによりに のがらによりに のがらになりた。

一評の如

るや

間で全快

軽く揚つた消化のよいテンプラ!女人はだしの美味しいテンプラ! それには唯一の是非共ノモイルを 日清製油株式會社





章 俠

放表プロ作品 江川宇超雄監察 ・小笠原ライオン熱演・ ・小笠原ライオン熱演・ ・小笠原ライオン熱演・

ティ空の大統領

費 鐵 筆 鐵 の染血 開公日四十

0

鹽平見 釜寺稻

四回伊 第十 五昭僅かれたれ

明治チョコ・

渝 國

冬 中心木

三十錢・鼠後 活

動めを致します 一個老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一個老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一 にあ、汽船。電車、自動車、旅館、チップ、拜觀料其他一ツ も何心配契りまじめ発祥測は十ケ年も繼續して居る崇敬會が河案内一切飼出話を致します。 理解解リの乗船券差上まで、有効九十日間 一十八圓(溶画 解説 みらの 事)

振替一七五八番

のた。 で、兵肥馬版の舞歌による敷地農 い、兵肥馬版の舞歌による敷地農 を落居、の変素の結果に基とものてある。 であるが監察した。 を変素の結果による、 を変素の結果による、 を変素の結果による、 を変素の結果による、 を変素の結果による、 を変素のおりであるが、 になる。 になる。

株式安原因

綿糸布取引閑散

三日以來需要一段落

今秋相當需要を見ん

大阪に於ける有力なる騰談機械工

陳列場設置

三月中の特

產市況(上)

悲観人気に一高橋蔵相語る

前年同期は入超百三十六萬六千圓 樹 入 一〇、四一三

をは多少の減少を見る模様で大艦 年は多少の減少を見る模様で大艦 八十萬尺編内外で観られてある 『安東電話』

輸出入各減少

汽車管內質屋

硫安の

况个五

出來高《銀對洋 五萬六千圓

增產

高粱で

落

からその點は安心していたがけりあることと思ひます

月中の野支関東州香港貿易左の如果東京十四日登上大蔵省登表、三 對支貿易 出超三百萬圓

東京十四日登』大脈省要表によれば三月中の本邦野中國関東州香 地質県よ前野に比ら輸出八パーセントか各々

職和六年末現在に於ける大連民政 職和六年末現在に於ける大連民政 職和六年末現在に於ける大連民政

五品上

- 八圓臺

後場も更に新安値へ

魚市場三月市況 開設以來の殷賑 數量金額共に新記錄

建築協會總會

杨及事業報告

流筏始る

受護日本 受護日本 受護日本 1100 1100 1100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100

大

整緑江解水と共に上流各層林署管 内では夫れん〜新窓の流下を秘め 中江蒙標林署管内の分は七日に、 中江蒙標林署管内の分は七日に、 理覧内の分は六日に、 温原管内 の分は十一日に被接た出した旨新

定期喰合高(性四山) 定期喰合高(性四山) 定期喰合高(性四山) 和田東 大豆 五七七三軍 △ 四五車 高粱 一六六七車 「五車 三和生産高(十五山) 九九、〇〇〇枚(三二軒

市中

月四回の定期総路を鑑んである紀 製に整御、天津線の後崎に殴り大 を十日一回の像定で敷電の上に遺 を十日一回の像定で敷電の上に遺 を十日一回の像でで敷電の上に遺

(單位應) 目 本年ノ本日 昨年ノ本日

2,385,9 871.4 2,548.9 豆計 201.(09.9 372.442.1 14.127.4 9.538.0 2,053.0 2.171.8 22.182.6 \$2,649.7 7.897.9 3.417.0 1.251.1 2.837.0 1.380.6 1.259.6 25,9 2.012.0 1,209,5 44.0 469,4 575.4 184.0

3,910.1 371.4 5.112.9 4.929.1 7.202.8 8,228.2 2.715.7 1,646.9 102.434.9 26,076.0 749.9 1,806.1 605.7 75.1 2.658.6 5.485.8

雜

内地株崩落

綿袋小 は 出来高(十四山) 株式 出来高(十四山) 株式 出来高(十四山) 株式 出来高(十四山) 株式 出来高(十四山) 大〇枚 延取引 ニー九〇枚 ニー九〇枚 ニーカ〇枚 ニーニ〇枚 ニーニ〇枚 ニーニ〇枚

大阪商船

天津行

賀 岡橋

其他ノ 922.5 5.332.8 氣の先驅は殊式より

新 大阪株式 大阪株式 200 名 200 A 200 A

神戸日米

大阪棉花 中度麻袋 即度麻袋 即度麻袋 即度麻袋 即度麻袋 即度麻袋 即度麻袋 11、留比公分 11、留比公分 11、留比公分 11、留比公分 11、留比公分

時代來る 阿田生